夕刊
臺灣日日新報
四月八日
臺北市榮町三丁目二十三番地　臺灣日日新報社

スタンプインキ　月美人インキ　丸印商本舗

壮烈の印度洋大作戰

海空より連續猛攻擊

敵艦船等に莫大の損害

【〇〇基地八日發同盟】去る五日早朝より開始されたわが海軍部隊の印度洋大作戰は六、七兩日も引續き印度洋を舞臺に壮烈に展開され、わが海空よりの猛攻擊により英艦艇、船舶、航空基地及び主要都市の現在までに英國側の被れる損害は莫大に上るものと見られてゐる、一方英艦隊は早くも印度洋方面からの總退却を開始したものの如くわが海軍部隊はこれに對し猛攻擊を行つてゐる、尚精銳なる帝國潛水艦も同方面に活躍中である

敵船舶の擊沈數十隻

【東京發同盟】〇〇基地八日着同盟海軍報道班員發—帝國海軍部隊は五日來印度洋の敵根據地コロンボその他の空海立體的攻擊を開始したがその攻擊成績は二日にして敵船舶の擊沈既に數十隻に上つてゐる

印度英軍狼狽の極

斷末魔の悲鳴放送頻り

【東京發同盟】〇〇基地八日着同盟海軍報道班員發—わが海軍部隊の攻擊により印度における英軍の狼狽はその極に達し五日までコロンボ放送局が何回となく「われ等爆擊を受く」と狂へる如く繰返し放送してゐたのを始め航行中の商船二三隻から「現在日本軍艦の砲擊を受けつゝあり」とか「砲彈本船に命中火災を生じて沈沒せんとしてゐる救援の外なし」などの無電が頻りに飛んでゐた、また六日には「〇〇方面で日本軍艦〇隻を發見」とか前日同樣四、五隻の商船から發信するSOSがひつきりなしに傍受出來た、中でも「至急救援賴む」とか「本船を見殺して英艦隊はなにをしてゐるのか」などの悲鳴も交つてをり、この斷末魔の悲壯な放送は五日夜になり愈々激しくなつて來た

九軍神の遺族に

皇后陛下の御仁慈

畏し御紋菓を下賜

【東京發同盟】畏くも皇后陛下には特別攻擊隊故海軍中佐岩佐直治以下海軍九軍神の合同海軍葬が八日日比谷において執行される旨聞召され參列のため上京した遺族に對し特別の思召しをもつて八日午前御菓子一折づつを下賜の御沙汰あらせられたので恐懼感激した海軍省から葬儀委員長中原少將が午前十時皇后宮職に出頭し廣幡皇后宮大夫を經て拜受同十一時から軍人會館において岡軍務局長も列席の上感泣する各遺族にそれぞれ傳達した、恐れ多くも陛下には忠烈勇武なる將兵並びに軍人遺族の上を思召され、これまでにも度々御歌或は御下賜品に厚き御仁慈を垂れさせ給うたが大東亞戰史に燦たる武勳を輝かせた譽高き九軍神の遺族等は陛下の有難き御心に御紋菓をおし戴き只感泣するばかりであつた

翼賛選擧立候補屆出

【東京發同盟】立候補屆出[illegible]

△岩手　（一區）八角三郎（現、議同、推薦）（二區）金子定一（新、推薦）及川規[illegible]（新）△埼玉　（一區）遠山郁男（新、推薦）松永東（現、議同、推薦）山本正三（新）（二區）石坂養平（現、議同、推薦）（三區）新井鴻[illegible]（新、推薦）△鹿兒島　（一區）上林山榮吉（新）井上知治（現、議同、推薦）津崎尚武（現、議同、推薦）中村嘉壽（元）藤田茂（新、東方會）（二區）尾崎末吉（新）宮崎寶（新）東郷實（現、議同、推薦）寺田市正（現、議同、推薦）富吉榮二（現、興同）西田尚友（新、推薦）吉川兼光（新）下村榮二（新）（三區）金井正夫（現、無、推薦）西角（新）小井三郎（元）永田良吉（現、議同、推薦）△富山　（一區）石坂豐一（現、議同）△兵庫　（三區）小井胡浩（現、議同推薦）△三重　（一區）九鬼紋七（新、推薦）△高知　（一區）淺井茂猪（現、議同）△千葉　（一區）川島正次郎（現、議同）（二區）佐藤[illegible]之助（新）角田保（新）△和歌山　（一區）山口喜久一郎（新）

△福岡　（四區）樋本欣五郎（新、赤誠會、推薦）神崎勳武（新）△青森　（一區）三浦一雄（新、推薦）（二區）菊池仁康（新）△新潟　（一區）加藤宗平（新）（二區）助川啓四郎（現、議同、推薦）三上英雄（新）△鳥取　庄司彥男（新）△京都　（一區）田中武雄（現、議同、推薦）△愛知　（三區）內藤守正（現、議同）（四區）小林錡（元）△三重　（二區）松田正一（現、議同）井野碩哉（新、推薦）（二區）長井源（現、議同）△山梨　白須[illegible]（新、推薦）△宮城　（一區）守屋榮夫（現、議同、推薦）（二區）加藤武雄（新）△山形　（二區）[illegible]三郎（新、推薦）△大分　（一區）綾木[illegible]（新）△神奈川　（三區）鈴木英雄（現、議同、推薦）△和歌山　（二區）角[illegible]之助（新、推薦）△東京　（一區）大神田軍治（元）吉川兼光（新）平瀨兵之助（新）米岡泰（新）（二區）京須利雄（新）（四區）小林壽男（新、推薦）小野老草（新）司田源太郎（新、推薦）（五區）四王天延孝（新、推薦）（七區）坂本一角（新）

（元、推薦）△和歌山　（一區）西田郁平（現、議同、推薦）△鹿兒島　（一區）小泉純也（現、議同、推薦）南郷武夫（新、推薦）（三區）宗前清（新、推薦）△福岡　（二區）吉田恭太郎（新、推薦）伊藤卯四郎（新）△鳥取　大谷直定（新）△滋賀　堀江源一郎（新）森幸太郎（現、同交）△山口　（一區）西川貞一（現、議同、推薦）（二區）岡田從夫（現、議同、推薦）△群馬　（一區）最山政道（新、推薦）△德島　（一區）津川完男（新）△大阪　（三區）吉岸俊（元）△福井　長谷川政友（新）△石川　（一區）江川嶺信（新）△富山　（一區）卯尾田毅太郎（現、議同、推薦）松村謙三（現、議同、推薦）△長野　（一區）木田晉明（新）大石輝治（新、推薦）△愛知　（一區）安藤孝三（現、他派）（五區）大口喜六（現、議同、推薦）△福井　中西豁次（新、推薦）△廣島　（一區）田村秀吉（現、議同、推薦）池田七郎兵衛（現、議同）△岐阜　（一區）竹尾三郎（新、推薦）（三區）米田規矩馬（元、推薦）△長野　（一區）中村護左衛（新）△群馬　（一區）木暮武太夫（現、議同、推薦）

△岐阜　（一區）安田豪次（新、推薦）大野[illegible]（新）△福岡　（一區）原口初太郎（現、同交）（二區）松尾三藏（現、議同）山隈[illegible]一（新、東方會）（三區）石田秀人（新）藤田國雄（新）△佐賀　（一區）愛野時一郎（現、議同、推薦）△滋賀　服部岩吉（現、同交）△香川　（一區）安藤豐（新、推薦）△兵庫　（一區）立川平（現、議同）（四區）原惣兵衛（現、議同、推薦）（五區）植村[illegible]三郎（元）△京都　（一區）永井[illegible]（新）坪田光藏（新、推薦）（二區）飯田啓治（新）△新潟　（一區）渋谷幸太郎（元）△福島　（一區）菊尾茂（新、推薦）△廣島　（一區）平原重厚（新、推薦）尾崎彥政△静岡　（三區）朝比奈秀[illegible]（新）村松道司（新、東方會）△神奈川　（一區）田邊[illegible]元郎（新、推薦）△山形　（一區）近藤英次郎（新、推薦）西方利馬（現、議同、推薦）伊藤五郎（現、議同、推薦）佐藤啓治（新）鈴司安正（新）△北海道　（一區）小笠原政信（新）（二區）吉田貞次郎（新、推薦）貝塚博太郎（新、推薦）須藤秀雄（新、東方會）（四區）山田靜市（新）赤松克麿（現、議同）松尾孝之（現、同交）下澤秀夫（新）[illegible]（五區）尾崎天風（元）[illegible]

郎（新）南雲正朔（現、議同、推薦）奧野小四郎（元、推薦）東條貞（現、議同、推薦）△秋田　（一區）遠藤良治（新、推薦）△高知　（一區）大石大（現、東方會）△岐阜　（一區）河村市之衛（新、推薦）（三區）古田[illegible]（現、議同、推薦）△長崎　（一區）川副隆（現、議同、推薦）小浦總平（新、推薦）鈴木卓[illegible]（新、推薦）中村[illegible]左衛（新）△山口　（一區）林佳助（新、推薦）（二區）堀井[illegible]（現、他派、推薦）△山形　（二區）小野寺[illegible]三郎（新）△神奈川　（一區）岡[illegible]傳之助（新）△北海道　（四區）山本市英（元）△群馬　（一區）木村[illegible]太郎（新、推薦）△長野　（一區）花岡保（新）（三區）吉川亮夫（新、推薦）中原謹司（現、他派、推薦）逢山方[illegible]（新）小平權一（新、推薦）△青森　（一區）工藤十三雄（現、議同、推薦）△秋田　（一區）加賀谷保（新）信太勝右衛門（現、議同、推薦）△岡山　（一區）森谷剛一（新、推薦）（二區）宇西經市（新）△宮崎縣　齋藤正身（新、推薦）小田彥太郎（新、推薦）永久保吾作（元）

△和歌山　（一區）坂東榮吉（新）△愛知　（一區）渡原泰一（新、推薦）△石川　（一區）安達十六（新、赤誠會）△大阪　（四區）古川吉郎兵衛（現、議同、推薦）△福岡　（三區）松金弘（新）△鳥取縣　三好英之（現、議同、推薦）田谷[illegible]（現、他派、推薦）豐田收（現、議同、推薦）△奈良縣　服部政一（元）水原久夫（新）△神奈川　（一區）上森子鐵（新）△静岡　（一區）堀[illegible]平（新）△鹿兒島　（一區）松方幸次郎（現、議同、推薦）高崎[illegible]夫（新、推薦）（二區）原口純允（新、推薦）△愛知　（四區）小笠原三九郎（現、議同、推薦）大多[illegible]（新、推薦）△愛媛　（一區）河上哲太（現、他派、推薦）渡邊[illegible]（新）（三區）高橋英吉（新）△島根縣　坂口平兵衛（新、推薦）△島根縣　白川[illegible]（新）△神奈川縣　綺山[illegible]（現、議同）[illegible]△千葉　（三區）岩島[illegible]夫（新、推薦）（二區）兵藤[illegible]（新、推薦）△青森　（一區）笹森[illegible]三（新）△秋田　（一區）町田忠治（現、議同、推薦）中田[illegible]（同上）（二區）土田莊助（現、議同）△滋賀縣　松原五百藏（新、推薦）△長崎　（一區）[illegible]卯太郎（現、議同、推薦）馬場元治（同上）（二區）[illegible]五郎（新、推薦）木下[illegible]介（同上）

中瀨拙夫（同上）太田理一（現）△三重　（二區）田村[illegible]（新）△山形　（二區）[illegible]太郎（新）△栃木　（一區）坪山德彌（現、議同）瀧澤操六（新）△石川　（一區）村瀨[illegible]二郎（新、推薦）△東京　（三區）平尾東作（新）前金太郎（新）（六區）鈴木仙八（新）田中澄（現）△愛知　（一區）杉正男（新、推薦）小山松壽（現、議同、推薦）下出義雄（新、推薦）眞野[illegible]（同上）△島根　（一區）高橋圓三郎（現、議同）（二區）原夫一（同上）△富山　（一區）高見之通（現、議同）△大分　（一區）和泉[illegible]（新）木下郁（新）△山口　（一區）寺木[illegible]（現、其他）（二區）角田[illegible]三郎（新）△新潟　（一區）[illegible]（新）（四區）[illegible]（三區）△北海道　（一區）山本厚三（現、議同、推薦）湯田利吉（現、議同、推薦）（二區）中澤[illegible]治郎（新）[illegible]田正則（新）△愛知　（二區）中[illegible]宇左衛門（新、推薦）△群馬　（二區）木檜三四郎（現、同交）△佐賀　（一區）中里[illegible]一（現、他派、推薦）△岐阜　（二區）[illegible]（新）△京都　（三區）[illegible]（新、推薦）

（五區）田[illegible]榮次郎（新、推薦）△愛知　（五區）[illegible]（新、推薦）△愛媛　（一區）米田吉盛（新）△岩手　（二區）小野寺有一（新、推薦）△大阪　（一區）吉[illegible]之助（新）△京都　（一區）田中和一郎（新、推薦）（二區）水谷[illegible]（新、推薦）△岡山　（二區）[illegible]（新）△岐阜　（二區）間宮成吉（新、推薦）能瀨[illegible]（新）△長野　（三區）木下信（元）△福島　（二區）高木[illegible]（新）△沖繩　伊禮肇（現、議同）△福岡　（一區）江口繁（新）[illegible]（新）（二區）石井德久治（現、議同、推薦）（四區）[illegible]（現、議同、推薦）△愛媛　（一區）武知勇記（現、議同、推薦）岡本馬太郎（新、推薦）△北海道　（一區）[illegible]（新）小谷[illegible]（新、推薦）（一區）松本六太郎（新）△埼玉　（三區）松岡[illegible]（新、推薦）△三重　（一區）[illegible]（現、議同）△和歌山　（二區）世耕弘一（現、同交）△大阪　（四區）[illegible]太郎（新、推薦）△宮城　（一區）[illegible]（新、推薦）△兵庫　（五區）[illegible]（現、同交）△神奈川　（一區）大串[illegible]（現、議同）（二區）[illegible]（新）△東京　（二區）[illegible]一郎（現、同交）

（五區）鈴木忠正（元）△静岡　（三區）[illegible]（現、他派）△愛知　（三區）野田正[illegible]（新、推薦）△山形　（一區）高橋[illegible]太郎（現、議同、推薦）△青森　（二區）菊池良一（現、議同）△兵庫　（四區）[illegible]（新）（五區）佐々木一[illegible]（新）△和歌山　（二區）森川仙太（新、推薦）△大分　（二區）山口[illegible]（新、推薦）△京都　（一區）[illegible]太郎（現、議同、推薦）△栃木　（一區）戶叶武（新）△山口　（一區）[illegible]（元、推薦）△新潟　（一區）山岸[illegible]（三區）加藤知正（現、議同、推薦）△滋賀　別所[illegible]一郎（新、推薦）[illegible]△千葉　（一區）[illegible]（現、議同）[illegible]△高知　（一區）[illegible]△大分　（一區）[illegible]△宮城　（一區）[illegible]

△鳥取　湯原彥三（新）△岡山　（一區）岡田忠彥（現、議同、推薦）[illegible]△滋賀　（一區）[illegible]（現、他派）△福岡　（四區）[illegible]△愛知　（一區）[illegible]△和歌山　（二區）小山谷[illegible]（現、議同）△群馬　（一區）[illegible]△愛媛　（二區）[illegible]△大阪　（一區）大久保[illegible]之助（新）△東京　（一區）[illegible]△宮崎　三浦虎雄（現、議同、推薦）[illegible]△京都　（一區）[illegible]△大分　（一區）[illegible]△富山　（一區）[illegible]△静岡　（一區）山田[illegible]

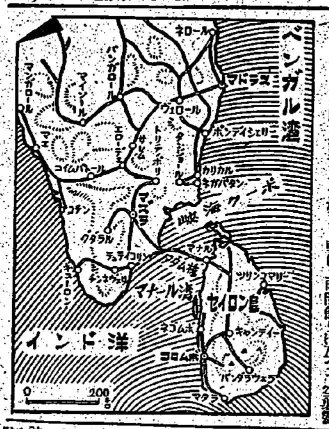
名取[illegible]（現、議同、推薦）[illegible]太郎（新、推薦）大村[illegible]（新、推薦）[illegible]△埼玉　（一區）[illegible]△富山　（一區）[illegible]△熊本　（一區）[illegible]△高知　（一區）岡上守道（新）△和歌山　（一區）[illegible]△岡山　（一區）[illegible]△廣島　（一區）小松[illegible]（新、推薦）△沖繩　[illegible]△東京　（六區）小林[illegible]（新）△茨城　（一區）[illegible]

米國の干涉に印度各派不快

【ベルン（スイス）七日發同盟】印度國民會議派は現在進行中の英印會談に對し米國がジョンソン特使を通じて頻に干涉的態度に出てゐるのを極めて不滿としてゐる模樣でUP通信ニューデリー電によれば國民會議派領袖ネールは七日ジョンソン特使との會談において印度は正當なる役割を與へられぬ限り英國の戰爭遂行に協力し得られずと說明した模樣近く會合同時に米國側の新聞が印度に對し恫喝的態度を示してゐることは徒らに印度各派の態度を硬化せしめるに過ぎぬであらうと強硬に抗議したといはれ一般に印度各派はルーズベルトの印度問題に對する介入を有難迷惑と感じてゐる模樣である

印度東南岸兢々たり

ベンガル州政廳緊急布告



【リスボン七日發同盟】セイロン、コカナダ、ヴイザガパタム等印度東南岸地區の相次ぐ爆擊は同地方守備の英軍を極度に狼狽させた模樣でマドラス來電によると印度第三の大都會たるマドラスでは六日夜から嚴重な燈火管制を實施、七日朝は二時間餘りに亙つて空襲警報を發し七十五萬の市民は戰々兢々とし避難を急ぐ等騷然たるものがあつた、又カルカッタ來電によるとベンガル州政廳では七日緊急布告を發して河川用舟艇全部を上流の奧地へ移送させ又馬車、自轉車等の登錄を命令し非常使用の準備を整へる等俄に切迫した事態に直面して周章狼狽の限りを盡してゐる

佐藤駐ソ大使

信任狀を捧呈

【モスクワ七日發同盟】佐藤新駐ソ大使は七日午後クレムリン宮を訪問、カリーニン議長に對し信任狀を捧呈した

電波物理研究所新に設置

初代所長小山氏

【東京發同盟】輝く日本の進展に備へる文部省直轄電波物理研究所は八日官制公布とともに新に豫算六十萬圓をもつて誕生することになつた、右は昨年一月創立した電波物理研究會（會長長岡半太郎博士）の機構を擴大したもので、初代所長には元遞信技師小山英太郎氏を起用しその下に專任研究官十名、專任研究官補二十名、書記七名の職員をおく、研究員は陸海、遞信關係各省を[illegible]電氣、物理學會よりこれを任命した、研究テーマは

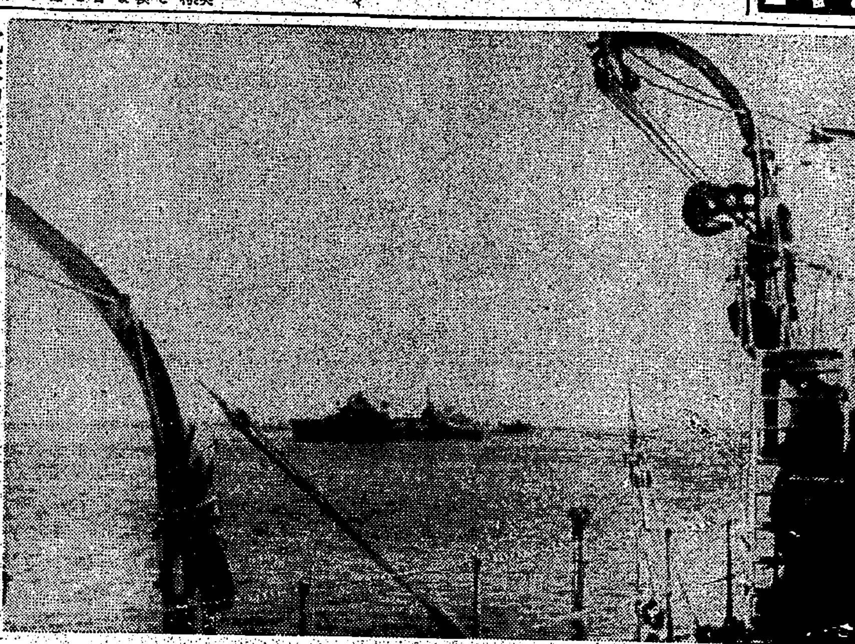
一、電離層並びに空電に關するもの

一、電波傳波の研究、電離層並びに電波觀測裝置に關する研究

などで電波物理學の基礎理論に新生面を開かんとするものである

元遞信技師　小山英太郎

任電波物理研究所長（一）



昭南港を壓する我が艨艟（[illegible]）

英の回答を手交

七日の會談僅々八分間

【ベルン七日發同盟】ベルンに達したストックホルム經由のデリー電によれば七日のアザッド、ネールの國民會議派兩首腦とクリップスの會談は僅々八分間でデリーの消息通間ではアザッド、ネールは印度側の要求に對する英國政府の回答を手交されクリップスより簡單な說明を聽取したに止まると見てゐる、しかし情報によるとアザッド、ネール兩氏は同席上

一、印度を二またはそれ以上の自治區に分離すること

一、印度防衛權を戰爭終了まで英國人の手に委ねること

等には飽くまで反對を表明したと傳へてゐる、一方國民會議派は七日直ちに運用委員會を開いて英國回答を檢討したといはれるがクリップスは會議派の右に對する態度未確定でありまた國民會議派運用委員會も八日態度を決定する筈なので八日に豫定の新聞記者會見は九日正午に延期した

英の第二次懷柔案

【ベルン「スイス」六日發同盟】英國戰時內閣の決議の結果決定された英國の新印度回答は原案が印度各派の猛烈な反對を惹起したのに鑑み多少の讓步を示した第二次懷柔案で內容は大要次の通りと報ぜられる

一、印度防衛のため印度人を防衛相に任命するがこれは聯合國側の一般戰爭計畫の一部とする建前を採ること

一、自治領の地位を與ふるにつき新たな保留

一、英戰時內閣及び太平洋軍事會議に印度代表を出席せしめること

英政府回答を發す

クリップス切崩に必死

【リスボン七日國同盟】ロンドン並びにニューデリーよりの電報を綜合するに英戰時內閣は六日夜緊急會議で防衛權を繞る印度國民會議派の要求を詳議した結果、英國側の態度を決定したので直ちにクリップス使節を通じて國民會議派に對する回答を發した模樣である、これに對し國民會議派は七日運用委員會を開催、英戰時內閣の回答に檢討を加へてをりその結果は八日正式に發表される豫定と報ぜられる、しかして英戰時內閣の回答は依然國民會議派を滿足せし[illegible]一般に最後的妥協の可能性なしとはせぬが情勢は極めて切迫且つ重大と觀測されてゐる、この間クリップスは國民會議派切崩しに必死の努力を繼續してをり、また米大統領の特使ジョンソンの側面工作も活潑に行はれてゐる、即ちクリップスは七日もアザッド、ネールの國民會議派兩首腦と懇談同派の內部情勢を詳細に聽取した後、更にジョンソンとも會談打合せを行つてをり、一方ジョンソンは七日も再びネールと會見前後三時間に亙り懇談を遂げたが會見後ネールは「印度は英國の戰略に干涉せんと欲するものではないが英國の通商上の利益のために戰ふことは欲しない」と語つた

新人の輩出著し

內相の選擧概況報告

【東京發同盟】湯澤內相は七日の定例閣議において總選擧期日公布後の全國選擧概況につき報告をしたが今回の立候補狀況の特徵は

一、昭和十二年、同十一年の總選擧に比し出足が非常に遲い

一、立候補者に新人の數が極めて多くしかも新人諸氏の分布が著しく前回と異り新味を帶びて來た

一、翼協の推薦に際しては中央、地方側の意見が短期間によく一致し推薦の實を擧げることが出來たのは官省の力であると考へる

旨說明、左のごとく更に文書をもつて立候補狀況を說明した

一、立候補狀況　今回の選擧における立候補狀況を見るに從來の解散による總選擧に比較し立候補の出足極めて遲く立候補者中新人の多き點と共に注目すべき狀況にあり、しかして四月六日午後八時現在における立候補者數は六百九十五名に達してゐるがこの內翼協から推薦を受けたもので立候補したものは二百八十名である。なほ東方會では公認候補三十五名の發表を行ひその內二十八名の立候補屆出あり、その他の立候補者數は三百八十七名でこれらの概況は次の通りである

一、期日公布當日の狀況（午後九時現在）

	今回	昭和十二年	同十一年
新	一五八	二三	四〇
現	一〇二	三五	一二三
元	一六	六	八
計	二七六	六四	一七一

二、期日公布後三日目の狀況（午後九時現在）

	今回	昭和十二年	同十一年
新	四〇七	五〇	一三八
現	二四八	九三	一六七
元	四〇	一二	四三
計	六九五	一五五	三四八

立候補者屆出狀況

【東京發同盟】全國立候補者屆出狀況（七日午後八時現在）

推薦	新	現	元	計
翼同	｜	一六八	｜	一六八
同交	｜	｜	｜	｜
他派	｜	一四	｜	一四
東方	｜	｜	｜	｜
赤誠	一	｜	｜	一
その他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

非推薦	新	現	元	計
翼同	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同交	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
他派	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東方	[illegible]	｜	[illegible]	[illegible]
赤誠	[illegible]	｜	[illegible]	[illegible]
その他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

立候補辭退　七名

【備考】他派は維新、興同、無所屬とす

同交會同志的結合

【東京發同盟】同交會は一松定吉氏、松本忠雄氏の脫退で會員三十四名となつたがこの際特に政事結社の屆出を行はず飽くまで同志的結合を強化し個人選擧一本で選擧に臨む方針をとつてゐる、しかして會員中立候補せざる旨を通告して來た者は現在までの所鈴木文治（東京第六區）、板谷順助（北海道第一區）、岡崎憲（神奈川第一區）の三氏で既に立候補の屆出をなした鳩山一郎（東京第二區）、安藤正純（同第四區）、川崎克（三重第一區）などを始め約三十名が自由立候補する模樣である

翼協十日から

應援演說會

【東京發同盟】七日の衆議院議員立候補屆出總數は百四十五名を數へ累計九百六名に達した同日中に立候補を辭退したものは五名で、通計七名となつた、かくて選擧戰は愈々本格的段階に入り翼賛政治體制協議會は十日東京市を皮切りに十七日まで八日間に亙り全國十一大都市並びに縣廳所在地四十五箇所で推薦候補者應援の大演說會を開催するが、これに呼應して自由立候補も盛んな運動を展開し中旬頃は早くも總選擧戰はクライマックスに達するであらう、一面當局では選擧運動展開に伴つて國家運動の重點を倫理化、殊に推薦と違反防止に注いでゐるが、今次選擧においては違反事件は極度に減少するものと見られてゐる

回教徒總裁は飽迄パキスタンを主張

【リスボン六日發同盟】アラハバット來電によれば印度回教徒聯盟總裁ジンナーは六日アラハバッド發ニューデリーに向つた、ジンナーは運用委員會の決議により對英交涉の全權を附與されてゐるがニューデリーでは直ちにクリップスと會見する筈、尚ジンナー總裁は出發に先立ち[illegible]パキスタン（回教理想國）を主張する旨次のごとく語つた

われ〳〵の理想とする所は回教徒自身による政府の樹立であるから英國に對し飽くまでパキスタンを要求するものである、若し政府が人類の平等に役立つものでなかつたらそんなものこそなんの役にも立たないではないか

アマデイア首領も英案反對

【ベルリン七日發同盟】百萬の信徒を擁する回教の一派アマデイア派教首領ハヅラート・ミルザ・バシルデインは七日聲明を發表「クリップスの提案は不滿足なものであつて回教徒の利益に反する」と反對の意向を表明した

エクアドルと米

國武器貸與協定

【ブエノスアイレス七日發同盟】ワシントン來電によれば米國政府はエクアドル政府に對し約一億弗の軍需資材を供給する武器貸與協定を締結した旨發表した

英艦二隻喪失

【リスボン七日發同盟】ワシントン來電によれば英海軍省は七日英驅逐艦ハヴオック號（一三四〇噸）の喪失を發表また英潛水艦テンペスト號（一〇九〇噸）も同樣喪失と推定される旨發表した

人事

▲山本格氏（臺拓理事）冠任挨拶の爲め七日本社に來訪▲寺出安一氏（厚生省技師）七日來北（日之丸館）▲市原正人氏（東洋藥種草取締役）▲近藤輝治郎氏（東洋商事常務）▲大坪佐吉氏（日東商船社長）七日來北（日の丸館）▲石川習氏（新任新竹總務部事務）八日來北（鐵道ホテル）▲船越四郎氏（東京・酒有限樂事務）七日來北（日之丸館）▲谷目昌隆氏（東京瑞東公司監査役）七日來北（鐵道ホテル）

無絃琴

ヒトラー總統の鬼略が如何なる春季攻勢を展開するか、尚豫斷を許さぬところであるが、我が作戰の進展と睨み合せて、世界注目の的である▲英米らの最も恐れるところは獨が黑海制壓とコーカサス攻略を完成し一方リビア部隊のエヂプト進擊と相呼應してスエズを衝き、ペルシア灣を通して東西樞軸軍の連繫にあると言ふ▲又事實クレタ島よりリビアに待機中の樞軸軍はスエズ攻略の命を今や遲しと待佗びてゐる從つてドイツ軍が北コーカサスに突入し、トルコが洞ケ峠を降りて世界維新陣營に參加するならば、コーカサス、スエズ作戰は、日本の印度洋完全制壓と相俟つて、反樞軸國の運命を決定するものと言へよう▲即ちこれによれば樞軸國側は西南アジア一帶の油源を抑へ、又イギリスと印度の補給連絡路を遮斷し米英討伐をなし得るが故に印度洋地中海に亘る大英帝國の牙城は潰ゆることとなり、その沒落を早めることとなり必至、從つてこの西アジア地帶の攻略こそ天目山であると見てよいだらう。

口中淨化力が強い！
藥用クラブ齒磨
●煉・半煉・粉

胃腸に自力健康器
食慾は進み身體が肥る
使用は簡單　女も子供も老人も
のぼせ性にも便秘症にも！
★八ヶ國專賣特許
藥店にあります

姙産婦のために
虚弱兒
何が必要か！
ビタミンB1B2Dの完全攝取
姙産婦の榮養增進
ビタミンB2・カルシウムの補給
虚弱兒の體質強化
これには……ビタミンB複合體、ビタミンD、カルシウム、燐等を綜合配劑せる強力榮養源エビオゲン錠の服用が適切。
一日三回本劑は胃腸障害に特効あり。
エビオゲン錠
二五〇錠・一四五〇　五〇〇錠・二三七〇（全國藥店百貨店にあり）
L.33A
ライオシ製藥株式會社

強力ビタミンAD劑
厚生省　東京衛生試驗所　檢定證明
弱い體の方はA.D.を大量に！
[illegible]
感冒豫防・疲勞恢復・虚弱兒・産前産後・視力減退・骨軟化症等……
定價（百粒入）一圓二十錢（五百粒入）[illegible]
總代理店　塩野義商店
製造發賣元　林兼商店
ビタドール

おでき
たゞれ
きづ
に
ビタミンの外用藥で頑固な皮膚病に用ひて殊に効果的です。
癒りが早い…速やかに肉芽と表皮を新生し、傷痕を殘さず癒すのが特長。
ハリバ軟膏
五十錢・一圓
東京　田邊商店
HO.383

四たび迎ふ大詔奉戴日

家庭に職場に"固き誓ひ"

皇軍赫々の戰果裡に第四回大詔奉戴日を迎へた、わけても印度本土初空襲敢行の直後のこととて國民の感激新たに一入、朝六時[illegible]この日、[illegible]の時間に當つた[illegible]げて東へ[illegible]それ〲[illegible]かな國民に[illegible]へる[illegible]の下、[illegible]し、[illegible]のち[illegible]

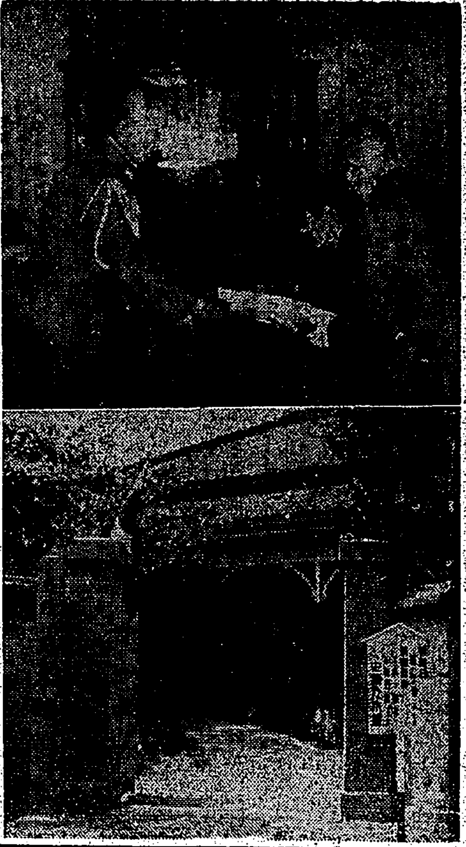
[illegible]を嚴正して奉讀しあの日あの時の感激を湧きたたせ必勝の誓ひを新たにした、四度目に迎へた奉戴日なので各官衙、學校職域では詔書奉讀式を擧行、また臺灣神社を始め各神社には參拜の市民の群がつづき市民はその家庭に、職域にあつてこの日の意義に徹する各種行事を實施、明日の戰へ國民活力の涵養日として意義深い一日を送つた、なほ午後八時から全島奉公班ラジオ常會が開かれ"指導國民としての識見""敵に隙間を與へるな""少年保護に萬全を期せよ""[illegible]國民學校の目的達成""[illegible]品の[illegible]防止"等々を說く說く申合せる事となつてゐる

督府で詔書奉讀式

督府では大詔奉戴日に當り八日午前十時より正廳において[illegible]官以上參列の下に詔書奉讀式を擧行、[illegible]米英宣戰布告に際し賜はりたる詔書を奉讀、同十五分終了した

軍司令部で奉讀式

臺灣軍司令部では八日大詔奉戴日に方り午前十時より會議室に於て軍司令官以下各部長[illegible]下士官兵、軍屬職員全員參列の下に詔書奉讀式を擧行、終つて軍司令官の[illegible]あり同十時半閉式した



（寫眞上は乃木館開館式當日樋口軍參謀長より黒井刀自へ感謝狀を授與、下は乃木館）

故大將の遺烈偲ぶ

史蹟乃木館開館式けふ擧行

臺北市乃木町一ノ一二史蹟乃木館の開館式は八日午前十一時より同館内に於て[illegible]軍司令官、清水[illegible]部長、樋口參謀長、藤岡兵務部長、石田[illegible]、有田兵器部長、[illegible]憲兵分隊長、山中[illegible]長その他民間代表者參列の下に擧行されたが式は先づ修祓、降神、獻饌、祝詞奏上につき[illegible]司令官、[illegible]、小松吉久氏、黒井ナオ刀自の順序で玉串を奉奠、撤饌、昇神の儀あり、それより樋口參謀長より黒井ナオ刀自に對し乃木將軍遺品の乃木館に獻納に對する感謝狀並に記念品の授與あり、ナオ刀自に對し參謀長より

貴女のこのたびの御厚意に對し軍としても非常に感謝して居りますが貴女の意思を繼ぎこの乃木館は館内史蹟として永久に保存致します

と懇切鄭重なる謝辭を述べ刀自を感泣させ正午式を終了、一同黒井刀自を中央に記念撮影し庭園の一隅に設けられたささやかな祝宴で[illegible]一同祝杯を擧げ午後一時散會した、尚この乃木館はこれから常時開館し乃木大將の遺烈をしのび得る數々の遺品等を一般の觀覽に供せられるが、因みにこの建物は清國時代の[illegible]初之を總督官邸に充て樺山、桂、乃木、兒玉の四總督が寢起した由緒深い建物であり、殊に乃木將軍はその一部を[illegible]の居室に使用されその後旅團司令部、第一守備隊司令部等に充當、大正十年現在のものに改築し乃木館と名付けられたもので、庭園東北の一隅には將軍の母堂壽子刀自が[illegible]されたといふ遺跡もあり、將軍母堂の終焉遺跡と記された木碑が建てられた[illegible]に香煙がゆらいでゐる

冥利につきる果報

表彰された黒井ナオ刀自感激して語る

黒井ナオ刀自は開館式に方り樋口參謀長より表彰されたが右に感激して、今年八十七歲の老媼は老いの目を感激の涙にしばたたきながら左の如く語つた

ありがたいことです、乃木大將さまに永いことお仕へ申し上げて居りました私は本當にけふこの乃木館が、軍部の方々の御厚意に於て一般に開かれ將軍樣のよすがを偲ぶ修養所として一般の人々に知られますことは本當にうれしいことでございます、將軍さまが[illegible]の折にかたみとして下されました色々の什器類などをこの際私一人が持つてゐることは何ともうもつたいなく存じましたので、開館と同時に御獻納したわけですが、之に對しけふは又、參謀長さまより感謝狀や記念品など頂きまして冥利につきる思ひでございます

石川大佐軍司令部を訪問

七日着任した臺灣兵訓練所長石川[illegible]一郎大佐は八日午前九時三十分臺灣神社に參拜の後軍司令部を訪問、軍司令官初め各部長に新任の挨拶を爲し、次いで憲兵隊、陸軍病院長、本社等を歷訪挨拶を爲した

賞賜物件傳達式

けふ新竹市で

【新竹電話】新竹市では八日午前十一時より會議室に於て左記四勇士に對する賞賜物件傳達式を擧行した

陸軍上等兵　福留　正南
同一等兵　野田　武夫
同　佐本　勝五
同　濱田　友一

（いづれも勳八等旭日章並從軍記章並びに賜金）

邱日銘君　名譽の戰傷死

【新竹電話】特設勞務奉公團新竹州隊員として南方戰線で活躍中名譽の戰傷死を遂げた邱日銘君（二三）は大湖郡大湖庄南湖九二二出身で大湖より五里も離れた深山地帶がその故鄕である、遺族は父邱阿[illegible]母邱張氏[illegible]、妹さんの外兄、弟一名死、姉邱國氏蘭妹さん（二）との間には一女あり家族總員は十三名と云ふ賑やかさ、本人は[illegible]分敎場三ケ年の課程を修了しただけで國語も辛うじて解する程度であつたが善良な農夫として時局の認識も深く大世帶の家政を一手にきりまはして甲長までつめいつか[illegible]

特設勞務奉公團員に現地の体驗を聽く　2

文字通り泥まみれ　宛ら"泳ぐ"敵前上陸

目が冴えて眠れぬ上陸前夜

陳兩全君

本社　異鄕の土を初めて踏んだ上陸第一歩の感想はどんなでしたか

陳兩全君　目的地に船が入つた時には[illegible]に來たのかと云ふ緊張感で身が引締るのを覺えました、上陸後は直ちに[illegible]に就いたのですが[illegible]かつたのは[illegible]行つて任務をしたので指揮官から褒められたそうです

高國氏　勞務は公班の團體行動になつて居て作業も內容も小隊、分隊、班に分れ荷物の運搬等は各々班毎に區處して行はれたので[illegible]に見る〲內に仕事が捗どり普通の二倍も三倍もの能率があがつたので[illegible]でこの點を[illegible]して居りました

本社　先程の話の[illegible]を出發してから[illegible]の[illegible]があつた時ですがこの模樣を一つ

陳[illegible]君　可なり[illegible]う[illegible]の[illegible]以下の[illegible]

ぜられました、先づ[illegible]指揮官から"[illegible]我々は故國を離れて目的地に向つてゐる[illegible]大目的地に着いたら皆は本島靑年として恥しくない立派な[illegible]をとつて[illegible]"

が自分の感慨は御國に捧げるのだと云ふ役員の[illegible]で官服を着用した時の感激は言葉に盡して耳に出來ません

田中勇造君

[illegible]に水[illegible]と[illegible]ものが[illegible]「[illegible]」

も云へない嚴肅な氣に打たれました、今こそ我々は本島靑年を代表して外國の地に踏み出して青年の意氣と熱を示す時が來たのだと云ふ決意に燃え立つて知らず〲の裡に目頭が熱くなるのを禁じ得ませんでした、それから上陸第一歩先づ[illegible]空に日章旗が[illegible]とひるがへつてゐるのを仰ぎ見た時の喜び、我々はこの時聖戰國の[illegible]をしみ〲と感じさせられた事はありません

陳金三君（分隊長）

[illegible]ラックに荷物を積んだ[illegible]

あの重いドラム罐を一時間に八車[illegible]

だが何處の部隊の者か」と聞かれたので「高砂隊です」と答へると「[illegible]から來てゐる者は却々強い」と云つて褒めて呉れましたがとてもいい氣持でした、それからと云ふものは一層氣合を入れて作業を續けたのでありますが頑張り切つて居たので[illegible]事故も起りませんでした

田中勇造君　フランス人の兵營の前を通る時には自然に歩調がくんとしつかりして來ますね、フランス兵の歩哨が立つて見て居ますから日本人の意氣を見せねばと云ふ譯で[illegible]に足をしつかり踏みしめて軍歌を高らかに歌つて規律正しくなりましたが、この氣持は外國に出た者でないと判らない心持です

本社　大東亞民衆の[illegible]と同時に[illegible]其の[illegible]た[illegible]の感想の[illegible]

周宗欽君　何しろ[illegible]

[illegible]はマレー人と親しむ奉公團員

色々な事が頭に浮かんで來て目が冴えて却々眠れませんでした、その內に夜がほの〲と明け初むる頃上陸地點に到着した我々の船舶は靜かに錨を下しました、完全な燈火管制の裡を先發の步兵部隊が一糸亂れず上陸を敢始しました、この時我々は高射砲の傍に立つて居ましたが突如しじまを破つて高射砲が猛然火を吐きました、我々はハッとして空を仰ぎました、上陸地點を察知した敵機が小癪にも空襲して來たのです、隊員の中には演習してゐるのだらう等と言つて居る者も居た位で大して驚きもせずいざとなればこの身體をぶつけて行くのだと云ふ氣概が出來て來ました、敵機と高射砲の死鬪が行はれてゐる間にも上陸はどん〲行はれて我々も先發隊に續いて〇〇隊に乘移り目指す敵地に到着しました、海岸に近づくや我々は一齊に海中に[illegible]込みました、[illegible]泳ぐ樣にして歩いて行きましたが[illegible]が[illegible]たので[illegible]足を

取られて動けなくなつた事もありましたが隊員は互ひに助け合つて海岸にあがりました、その時ニュース映畫の場面になつてゐる光景を思ひ出し、みれになつてこんなものだなあと苦笑した次第です、上陸後は一面のジャングルで[illegible]、この中を我々は[illegible]を運搬したのですが夜間に[illegible]つつくる事が出來ず足元を注意し[illegible][illegible]の[illegible]になつて[illegible]

出席者

中原臺北州經濟統制課長、特設勞務奉公隊臺北州隊長[illegible]直武氏、隊員一七星郡內湖庄田中勇造・海山郡三峽街陳金羊、新莊郡五股庄陳清動・臺北市古亭町周宗欽、淡水街淡水[illegible]・臺北市宮前町陳兩全、文山郡新店庄蔡傳生

本社側　岩田第二部長、山口笹原、本間各記者

偉大な戰果の蔭に

索敵機不斷の忍苦

雲の影にも細心の注意

【東京[illegible]】〇〇基地七日發由[illegible]海軍報道班員發、整備員が思ひ切り帽子を振つて見送つて呉れる[illegible]はまだやつと明けそめたばかりなのに先發の各機は既に洋上遙かに飛び出して行つた、今日も基地上空は一面の層雲、行手は

南海　特有の[illegible]雲が多いことだらう、出發後一時間餘り層雲を拔けたので少し高度をとつたが依然として雲い、見はるかす大海原は白波一つ立たず油を流したやうな靜さ、[illegible]何ともならぬ眠けに襲はれる、突然偵察員が「船が見えます」と呼ぶ、操縱員は一瞬といへども氣をゆるめてはゐなかつたのだ、指揮官〇〇中佐の指す方向の遙か左前方の水平線にぽつくりと黑い船らしいものが見える、眠氣は吹かれた、全員配置につく、あれ[illegible]であつて呉れとけふ雲の影が近づくにつれてその黑い影は大嵐に大きく空にひろがつて行く、あれ[illegible]でやはり雲の[illegible]だつたのか洋上ではよくこんなことがある

空の　影は[illegible]に見分けがつかぬものが多い、やがて[illegible]屆日々に二食は機上でとらねばならぬ、今日の[illegible]は好物の[illegible]の赤飯と牛肉の[illegible]だ、[illegible]な[illegible]の[illegible]兵が苦心して造つてくれるのだが[illegible]の[illegible]が進まぬ[illegible]が[illegible]に[illegible]つて來た下は[illegible]すれすれ上は八千米以上もあらう、これを避けて北に迂回する、[illegible]れ間を見つけて[illegible]に[illegible]を[illegible]のこ[illegible]とみる間にすだれをかけたやうなスコールの中に突込んだ、灰色の巨木を押し立てたやうな[illegible]が起つてゐる、海面から[illegible]が起つて雲に[illegible]する[illegible]は「天に沖する」の形容[illegible]で[illegible]に[illegible]も足りない[illegible]がこれに[illegible]れては[illegible]

てから後は南へ廻る、偵察員は[illegible]測定の[illegible]とコンパスと定規を手に[illegible]ない[illegible]、右へ左へと[illegible]ら[illegible]に[illegible]十分の[illegible]

けふの佳き日　獻金品軍司令部に殺到

[illegible]深い大詔奉戴日八日午前中に臺灣軍司令部に殺到した島民の赤誠からなる國防、恤兵金品、更に又前日愛馬の日に方り軍馬に對する感謝の獻も併せて人數、[illegible]數等八十三件に達し其[illegible]は七萬二千九百三十四圓四十錢に及んだ、[illegible]內譯は國防獻金四十九件、十六萬九千八十一圓八十六錢恤兵金二十二件、二千九百二十二圓六十錢、恤兵品人參二件、十五貫、[illegible]十件、[illegible]となつてゐる

強力なる興亞宗教運動展開

興亞宗教同盟結成終る

【東京本社特電】大政翼贊會の[illegible]局では我が國に於ける神道、佛敎、キリスト敎、回敎等の宗敎團の持つ[illegible]的能力を結集して共榮圈建設に積極的に協力させる爲め去る一月右宗敎團の代表者をもつて興亞宗敎同盟結成委員會を組織し新組織の結成を急いでゐたがこの程總ての準備を完了したので去る二日丸の內大東亞會館に於て官民各代表者出席、興亞宗敎同盟の結成式を擧行各派協調に依る綜合的能力を發揮して興亞宗敎運動を強力に展開することとなつた、併して新生した新團體は我が國に於ける宗敎上の認識に對する現在並に將來の指標を闡明したものでこれが我が國の宗敎文化に與へる影響は大なるものがあるとされ今後に於ける其[illegible]的な動きは注目されてゐる

懸賞論文入選發表

臺北州地方自治協會で擧て募集中の懸賞論文「市街庄の擴充强化案」は締切日迄の應募二十八篇、同會では之に對して銓衡審査を急ぎ、發表した七日左の通り入選を決定、發表した（一等の該當者なし）

二等（賞金五十圓）[illegible]（宜蘭市役所）

三等（賞金各二十圓）[illegible]一郎（臺北市役所）[illegible]（臺北市外西田地方）[illegible]（[illegible]稅務出張所）[illegible]（新化[illegible]）

兵にはぐれ三晝夜

暗夜十里の道を追尾

『馬と兵隊』戰線挿話一齣

軍夫　として御國に御奉公する日のあるを[illegible]してゐた、愛[illegible]妹さんは朝早くから野良に出て[illegible]、兩親は二人の意見を抱いて[illegible]、[illegible]一つこぼさぬところ出來た[illegible]の老農夫とは思へぬ[illegible]日銘は出發の際家族を自分に託し[illegible]に捧げた身體だからと[illegible]より[illegible]は[illegible]さぬと語り、また[illegible]の前に部落民をあつめて[illegible]する時も

靑年　の軍夫志願をすすめ若し自分が召されたら模範軍夫になると[illegible]てゐました、日本人として立派に御役にたつた事を私共は喜んでゐます、子々孫々迄この[illegible]を傳へます

【高雄電話】滿洲大平原に[illegible]した軍馬は今再び支那大陸の[illegible]を更に[illegible]を後に[illegible]六千キロ[illegible]を經て

高溫　多濕地の悪條件を克服南方新戰場にて人馬一體の米英擊滅を進め大東亞建設史に無言の偉[illegible]を[illegible]込んでゐる、これは愛馬の日〇〇基地で一兵士から聽いた物言はぬ軍馬と兵の麗しい一篇

〇月〇日南支戰線で騎兵部隊が〇〇に宿營[illegible]中突如敵襲を受け直ちにこれに應戰擊破し、[illegible]地に引返したところ五十頭からの軍馬が行方不明となつてをり、自分の馬を失つた兵隊たちは戰闘の疲れも忘れて夜通し馬を探したが判明せずそのうち部隊は次の作戰に移動し二日目の夜〇〇基地に

宿營　してゐると遠くから軍馬の嘶きが聞えるので兵隊たちは若しや自分の馬ではないかとはね起き闇夜の中に"オーイ"と馬を呼ぶと蹄の音も高く行方不明になつてゐた五十頭が既に前宿營地より十數里離れた、この地に辿着いた

的に[illegible]して來た馬は自分の主人が何處にゐるかと闇の中に眼を光らして探す、自分の馬を見つけた喜びと愛情をこめて[illegible]と呼べば兵の匂を嗅いた馬は兵に寄り添ひ高く嘶いて再會を喜ぶ有樣、兵士達も[illegible]しさの餘り目に涙すら浮べ

大和　魂があると株を持つて來て與へる兵、馬の身體を洗つてやる兵、中には一夜を馬と一緒に過す等愛馬部隊と云はれるこの部隊にしてこの奇蹟が生れたのだった

厦門在住本島人の志願兵熱頗る旺盛

新京總領事に榮轉の石川實氏寄臺談

【基隆電話】滿洲國新京總領事に榮轉の廈門總領事石川實氏は[illegible]族同伴上京の[illegible]赴任するがその途中八日寄港[illegible]左の如く語つた

廈門には千數一年二ケ月勤務しました、最後の置土產としてはこの四月一日に廈門居留民團が新設された事でありますがこれは從來併立してゐた內地出身者と臺灣出身者の二つの居留民會を今回大きく併合し內臺一如の實を擧げる目的の下に新發足したものでこの民團には[illegible]三次會[illegible]を[illegible]

が選ばれて同會の目的に向つて心強い發展をしつつあります、又最近は[illegible]が結成されて[illegible]運動に乘り出し志願兵熱も頗る旺盛で廈門から志願した者が三十數名に上り一方[illegible]の[illegible]金、國防獻金等々も大いに[illegible]をかけ活[illegible]の赤誠を現してゐます、滿洲國は初めての任地でありこれから大いに勉強しようと思つて居ます、[illegible]廈門に寄せられて[illegible]絶大なる御援助に對し[illegible]る次第です

"弛めちや濟まぬ戰線に"

臺北憲兵分隊　加藤憲兵准尉臺北檢番で講演

[illegible]時局に際つてはいけない、[illegible]米英が武力に破れても[illegible]打つ手は[illegible]である、「勝つて兜の緒を締めよ」と銃後國民、殊に[illegible]に侍る[illegible]の[illegible]に[illegible]る心構へを說くため臺北憲兵分隊加藤憲兵准尉は大詔奉戴日の八日午前十時から約二時間に亙り臺北檢番に於て諄々と[illegible]を通して[illegible]にも[illegible]せよと講話を行つた

が、同[illegible]の[illegible]時局[illegible]「[illegible]」[illegible]でゆるんで來たぞへ防諜の心、ゆるめやすまぬ戰線に」等々九[illegible]を[illegible]心して歌へよと指導した

臺灣出版協會創立總會　[illegible]臺灣出版協會創立總會は十一日午後[illegible]時より臺北市公會堂に於て擧行される

七星郡道路協會で審議會

七星郡道路協會では[illegible]十日午後一時より郡役所會議室において十七年度豫算その他につき審議會を開催する

午[illegible]を臺北[illegible]、[illegible]部長[illegible]を[illegible]した

友利准尉芳明館で講演

[illegible]友利准尉[illegible]八日の大詔奉戴日に方り同日午前十一時より市內[illegible]芳明館に於て同地の女性に對し「戰時下婦人の覺悟」と題し決戰婦人の心構へを說き約四十分に亙り熱辯をふるつた

僅か　な[illegible]のため基地に[illegible]があつてはならぬ

[illegible]行の目となり道しるべとなる[illegible]は並大抵ではない、いよいよ[illegible]突縮一[illegible]出た、ぐつと反轉方面に[illegible]する、ああ今日も[illegible]は[illegible]を見せなかつた、華やかな[illegible]は[illegible]ばかりが[illegible]の[illegible]

[illegible]ではない、見えざる敵に[illegible]へ[illegible]と[illegible]の洋上索敵もわが制[illegible]の偉大なる戰果を[illegible]してゐることを銘記しなければならぬのだ、依然として洋上の天候は[illegible]だが[illegible]「基地の天候晴」と入電があつた、折返し[illegible]はキイを叩き「敵を[illegible]見ず」われら[illegible]につく

簡易技術の教養傳授

皇奉・産業戰士訓練所生募集

皇民奉公會中央本部では既報の如く本島[illegible]年に對し皇民たるの[illegible]を[illegible]すと共に土木建築[illegible]等の簡易技術を[illegible]しめその[illegible]を通して[illegible]の目的のもとに[illegible]來る五月上旬より十一月上旬迄約六ケ月間に亙り[illegible]靑年[illegible]の產業戰士訓練を行ふべくその訓練所を既に新設されてゐるが八日その訓練所生徒を[illegible]するに[illegible]り各要項を左の如く[illegible]事項を示達することとなつた

一、訓練期間　六ケ月（自昭和十七年五月上旬至同十一月上旬）

二、募集人員　約百五十名（土木建築、[illegible]各五十名宛）

三、生徒の資格　左の各號に該當する男子にして試驗に合格した[illegible]より選拔す

（一）[illegible]强健志操堅實なる者

（二）年齡滿十八歲以上二十五歲[illegible]

（三）國民學校修了程度以上の學力を有する者

（四）修業後土木・建築・[illegible]の職を希望する者又は南方に進出し之等の職に從事せんとする者

四、志願手續　生徒志願者は五月五日迄に左の書類を臺北[illegible]公園內皇民奉公會中央本部宛提出すべし

（一）採用願（自署たること）

（二）履歷書（自署たること）

（三）身體檢査書（[illegible]）

五、採用試驗　志願者豫定人員を超過したる場合には口頭試問及筆答試驗を施行す、其の日時場所は追て本人に通知す

六、給與　採用者の在所中に於ける食費及實地訓練に要する經費は本部に於て負擔す

堅牢　優美　コクヨの帳簿　大阪　東京　黒田國光堂

三國志

（740）

（赤壁の卷）

吉川英治作
矢野橋村畫

白羽扇（七）

陳應、鮑龍のふたりは、

「わが謀成る」

と、すつかり油斷してしまつたらしい。趙雲のもてなしに乘つて、泥のやうに醉つてしまうた。

趙雲は、頃を計つて、至極簡單に、二人の首を斬り落した。そして彼の部下等に酒を振舞ひ、引出物を與へなどしておいて、

「此方の手勢に從いて働けばよし、さもなくば、陳應、鮑龍のやうにするがどうだ」

と、首を示して說いた。

五百の部下は、降伏して、忽ち趙雲の手勢に加はることを約した。趙雲は、その夜のうちに、この五百を先頭に立たせ、後から千餘騎の本軍を引いて桂陽の城へ押し寄せた。

城主の趙範は、使にやつた陳應、鮑龍が歸つて來たものとばかり信じてゐた。門を開けて、

「首尾は何うだつた?」

と、味方の五百人へ訊ねた。

すると、その後から、趙子龍以下、千餘の軍勢がなだれこんで來たので、仰天したが、もう間に合はなかつた。

趙子龍は、何の苦もなく、趙範を生捕りとし、城頭を占領して、新に玄德軍の旗をひるがへし、

「桂陽の占領は成し終へぬ」

と、早の大捷を、遙なる玄德、孔明のところへ早馬した。

日を逐て、玄德は入城した。孔明は直に、[illegible]趙範を階下に引きすゑ、一應その口述を聞いた。

趙範は哀訴して、

「元々てまへは本心から降參して閣下に加はることを、光榮としてゐたのです。ところが、てまへの嫂を子龍將軍に嫁じやうと申したのが、なぜか將軍の怒りにふれて、再び城を攻擊され、それがし、このやうな憂目にかけられた次第でして、何故の罪科を以てこんな目に遭ふのか、實際に苦しみます」

孔明はまた趙子龍に向つて、

「美人といへば、愛さぬ人はないのに、御身はなぜ怒つたのか」

と、訊いてみた。

趙子龍はそれに答へた。

「さうです。私も美人は嫌ひではありません。けれど、趙範の兄とは、遠い以前、故鄕で一面識があるものです。今、それがしがその人の妻を以て妻としたら、世の人に唾されませう。また、その婦人がふたたび嫁ぐときは、その婦人は貞節の美徳を失ひます。次には、それを拙者にすすめた趙範の胸中もまだ眞偽のほどは知れず、更に考へさせられた事は、わが君がこの荊州を領せられてもまだ日は淺いといふ事でした。新占領治下の民心は決してまだ安らかではありません。然るにその重臣たるそれがしが、逸早く驕りを示し、人民の眼にたることを打忘れ政治を怠りなどしてゐたら、折角、わが君の、大業もここに挫折するやも知れません。ここに民望をつなぎ得ることはできません——以上の諸點を考へてはいくら好きな美人であらうと、それがしの意をとらへるには足りません」

玄德は、そのとき側から口を開いて、また子龍に云つた。

「——然し、今はもうこの城も、わが旗の下に、趙範と占領されたのだから、その美人を娶つて、誰も非難するものはないだらう。玄德が媒人してとらせようか」

「いや、お斷りします。天下の美人、豈、一人に限りませうや。それがしは、唯それがしの武名が、髮の毛ほどでも、天下に名分が立たないやうな事があつてはならんと、それのみを恐れとします——と、何で妻子が無いからといつて、武人たるものが愛慾を抱きませう」

玄德も孔明も、默然とふかく頷いた。いた[illegible]後は、多くも云はなかつた。趙子龍こそ眞に典型的な武人であると、後には、人にも語つたことであつたが、その時はわざと、一片の賞を以て賞したに止まつた。

難病が不思議に治る　靈寶石
日・滿政府登錄名石
▽胃腸病◇リウマチス◇神經痛▽結核・肋膜◇中風◇胃腸病▽痔疾・カリエス◇腎臟◇心臟▽婦人病◇肩コリ◇その他……
どんなコチレタ[illegible]病にでも[illegible]效のある[illegible]
無代進呈
[illegible]を御申込の方に[illegible]
ハムロ營業所
大阪市[illegible]

排毒と貧血に　フルチ錠
定價　十一日分　三圓　二十二日分　三圓
主効　[illegible]
無代進呈
東京市京橋區京橋一ノ四
古屋藥學研究所

腦溢血も恐るに必要しな
こんな症狀あればスグ血液に御注意
頭が重く動悸・息切れや肩凝りとか舌もつれや手足痺れ痛み夜分眠れず常に血壓高き人
ではどうしたら良いか…
病原さへ解れば手當も自とわかる
17.3.11.29

アドソルビン
下痢の吸着療法
アドソルビンは不快味なく、胃腸管內に於ける有害物質細菌毒素を吸着するの力を一層強化せるものにして、生理的整腸作用を發現し、而も胃消化を阻害せざる特性あり
（適應症）下痢症、食餌中毒、異常醱酵、便祕
（末）一〇〇瓦・一・三五　五〇〇瓦・一・五〇
（錠）二五錠・四五
三共
東京市日本橋區室町　三共株式會社
臺北市表町一丁目　臺灣三共株式會社

ぬけ毛　フケ　カユミ
春と共にふえる頭髮の惱みは、每朝數滴のメグミ液でサッパリと解消！頭皮を乾燥させ、かへつてフケ・カユミを多くする餘計な油脂はないが、純植物性の發毛成分が、氣持ちのいい清潔な頭にする。
主婦之友社の養毛・フケ止
メグミ液
東京神田・主婦之友社

活性ヨード劑
大量のビタミンAD配劑
ヨード含有量昆布の一五〇〇倍
腺病體質の改善に
肺肋膜の早期治療に
一回一粒
N 170
アルス藥品部

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

濃厚ビタミン肝油粒 ビオスゼリー 台北 藤田本店

爪哇島陸軍の輝く大戰果

俘虜八萬二千六百餘

三月廿五日迄 鹵獲品驚異的數字

【東京發同盟】既にわが無敵陸軍はマレー作戰に於て戰史未曾有の戰果を收め内外を驚倒せしめたが相次いで蘭印方面作戰の戰果が左の如く大本營より公表され、ここに再び帝國陸軍の威力が内外に顯示された、即ち米英蘭濠聯合軍俘虜總數は實に八萬二千餘を超え其鹵獲品も種類に於て多種多様に亙り數に於ても驚異的數字を示してゐる

大本營發表（八日午後五時）

蘭印方面帝國陸軍部隊は三月二十五日までにジャバ島内のみに於て收めたる戰果の主なるもの左の如し

一、俘虜總計 八二、六一八名、内譯オランダ軍六六、二一九、濠洲軍四、八九〇、英國軍一〇、六二六、米國軍八八三

右の内オランダ軍は三月九日無條件降伏の時わが軍に提示せる人員より六千名多し、また米、英、濠洲軍は三月十日降伏を申出でたるものなり

二、鹵獲品（一）飛行機一七七機（二）火砲總計九四〇門、内譯重砲一〇八門、野山砲一六一門、高射砲八三門機關砲、速射砲、迫撃砲等五八八門（三）重輕機關銃四、二二八挺（四）小銃及び拳銃八〇、七七八挺（五）照空燈五一五三臺（六）彈藥、火砲彈藥一七、二八、五八五發、機關銃及び小銃實包八九、〇七一、八二〇發、彈藥三六、〇〇〇筒（七）車輛、戰車、裝甲車及びトラック車輛一、〇五九輛、自動車九、五〇〇輛、鐵道車輛一七、一〇八輛（八）藥物十萬人分の約一ケ年分

本期間に於けるわが軍の損害戰死八四五名、戰傷一、七八四名

米英依存の脆弱性暴露

【東京發同盟】去る三月九日帝國陸軍部隊はジャバ島の敵軍主力をスラバヤ、バンドンに包圍殲滅し、蘭印軍、米英濠軍をして全面的無條件降伏の餘儀なきに至らしめわが南方戰略態勢を不動のものとなしたが、同方面における陸軍部隊の去る三月二十五日までの綜合戰果は八日大本營より發表されたが、その俘虜を見るにシンガポールにおける俘虜七萬三千餘に對して八萬二千餘と實に約一萬を超え、敵が無條件降伏に際してわが軍に示し來つた人員より六千餘名を增加してゐる、又鹵獲火砲においてもシンガポールの三百門に比し九百四十門といふ倍以上に達し重輕機關銃、小銃及び拳銃はシンガポールの五萬八千餘挺を遙かに越えて八萬四千餘挺に上るといふ夥しい數字を示してゐる、このことは蘭印が對日戰備の膨大なる强化にも拘はらず米英依存の脆弱性を暴露したものといふべく、上陸以來僅か九日の陸軍部隊作戰記錄と共に長く戰史に輝やくものであり、皇軍の[illegible]勝利を如實に物語るものである

面白い程敵機を擊墜

海鷲新鋭のホーン島空襲

【東京發同盟】南太平洋〇〇基地八日海軍報道班員發＝我無敵〇〇航空部隊は去三月十四日新鋭攻擊機並に新鋭戰鬪機〇〇機を以て長驅濠洲を突破し米英聯合空軍が濠洲本部防衛基地と恃む濠洲本土北端のホーン島の秘密飛行場を空襲し敵機十四機を擊墜破して全機悠々歸還した、今回のわがホーン島空襲は同基地が敵の[illegible]飛行場であつただけに敵に與へた衝擊は豫想以上に甚大なるものがあるべく恐いて濠洲本土の敵基地は何時わが勇猛なる長距離爆擊を受けるやも知れずと敵は戰々たる有様である、ホーン島空襲の指揮を取つた〇〇隊長は淡々たる口調で左のごとく語つた

ホーン島空襲への途中は絶好の飛行日和、スコールもなく樂々と目的地まで飛んだ、ニューギニア山脈を越えた時等山の中の住民部落や絶壁、散在の住民の家等が手に取るやうに見えた、しかし濠洲本土のヨーク岬附近は積亂雲と雲層が重り合つてゐたこの雲の中で有難いことには**ホーン島の**上空だけが天井に穴を開けたやうにぽかんと開いてゐる、十字型の滑走路を持つ赤土の飛行場が眼の先に見える、地上砲は何處に匿されたか見當らぬ、投彈して滑走路を爆碎した後旋回すると敵小型機ホーカーハリケン型が二機雲間から急上昇するのを見たがこいつが逃げ腰ながら小うるさく追昇して來るので機銃彈を浴せ空戰約十分その内一機は被彈して黒煙を吐きながら墜ちて行つたわが〇〇隊は雲間にあつて反擊の敵戰鬪機十三機と華々しい空戰を展開した、運動動作の取れない敵機は面白い程次々に擊墜されて行く、味方機は自分の周圍に居る敵を擊墜一掃するとすぐに機首を廻らして他の敵に殺到した、敵は全くその機翼と言ひ技術と言ひ問題にならない

一方他の一隊は急降下して低空地上銃擊を敢行した、飛行場の兵舎から敵が周章狼狽して右往左往してゐるのがよく見える、彼等はここまで

日本海空軍 が空襲して來るとは夢想だにしてゐなかつたに違ひない、その[illegible]圖ではなかつた、味方機は照準も定まらぬ敵高角機銃彈何ものぞとばかり四回、五回に亙つて低空銃擊を繰返へす、滑走路は丘の木立ちに巧妙なカムフラジをして匿してあつた虎の子のロッキード一機がこの銃擊の餌食となつて炎上した、燃え上る敵陸上大型機の火焰はもの凄い、この戰果を擧げた中には初陣の新空兵出身の若鷲がゐる、年も未だ若く二十二、三、巣立つて來たばかりでホーン島空襲に參加始めて

敵機と空戰 をやつたわけだがそのはりきり方と言つたら大したもので基地に歸つてから言ふことがよい「訓練の方が訓練より樂だつた、けふの空戰で敵の戰意も技術もよく判つた」と頼しい自信を獲得したやうだつた、全く頼母しいことだ、歸還の途ウオリヤ燈の南方沖で六千噸級の船一隻を發見高度を下げて反復機銃掃射を敢行した後凱歌を擧げて歸つたのである

米船百十六隻 擊沈を發表

【ヴイシー八日發同盟】アグアス通信ワシントン電によればノックス海軍長官は大東亞戰爭勃發以來大西洋上において擊沈された米國船舶の總數は百十六隻で右の内五十九隻は米國沿岸二十三隻はカリブ海四隻は南米沿岸でそれぞれ擊沈されたと七日發表した

遞信局長會議

【東京發同盟】第二十九回遞信局長會議は八日午前本省會議室において開催、鈴木東京地方外各地遞信局長並びに外地遞信關係官、本省より寺島遞相、手島次官以下各部局長出席、寺島遞相の訓示があつたのち午前十時各遞信局長一同宮中に參内

天皇陛下に拜謁仰せつけられ別室において茶菓を賜はり一同感激のうちに退下、引續いて手島次官より一般所管事項に關し詳細な指示あり、午後は諮問事項「大東亞戰爭下において遞信行政上特に執るべき方策如何」を議題として意見の開陳があつた、なほ會議は十一日まで續行する

定期敍勳の御沙汰

文武官二千九百四十八名

【東京發同盟】畏き邊りでは平岡少將以下二千九百四十八名の文武官に對し八日定期敍勳の御沙汰あらせられた、主なるもの左の如し

陸軍少將勳二等 平岡 清
同 田上 八郎
同 洪 思翊
同 小澤 武夫
同 原 勝二
陸軍軍醫少將同 田邊 一臣
海軍主計少將同 日口 [illegible]
東京工業大學教授同 內田 壯
東京帝大教授同 時川 彥松
敍勳二等授瑞寶章（各通）

【東京發同盟】
三輪臺北州知事敍勳
一、臺北州知事高等官二等 三輪 [illegible]
敍勳三等授瑞寶章

大成功の爆擊行

機上に揚る凱歌と拍手

アキャブ空襲見る

【東京發同盟】〇〇基地八日村上海軍報道班員發＝本日はビルマ戰線アキャブに對して空襲を敢行する、アキャブは元英空軍の中繼基地であつたが、ラングーン攻略後敵空軍は本基地を立直し爆擊の根據としてゐる、[illegible]敵戰鬪機も若干ある模樣であるから充分に注意し充分の力を發揮せよ諸士の健鬪と

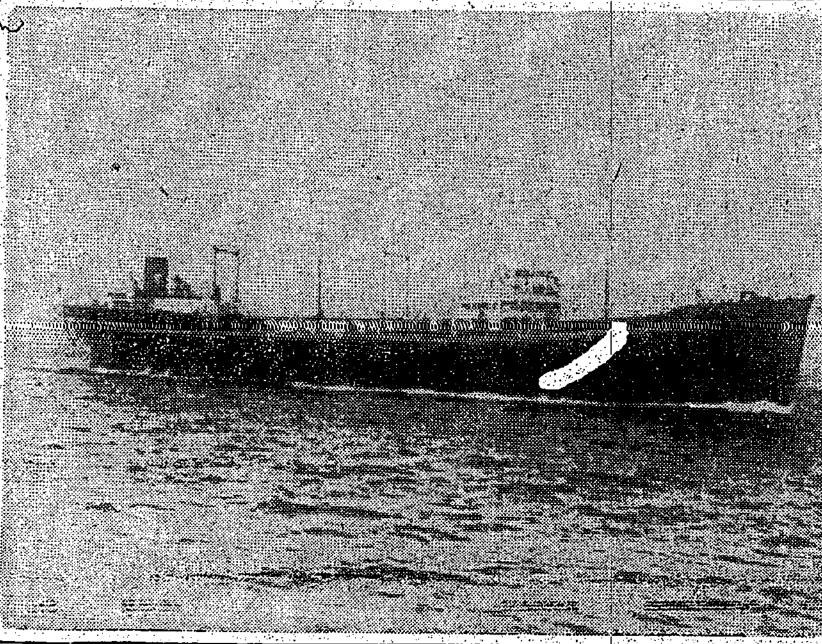
成功 を祈る力強い指令の訓示を受けて六日早朝我攻擊隊は〇〇基地を離れた、[illegible]

先攻 する〇〇隊の[illegible]

邪魔 [illegible]

度膽 を拔かれた形だ、[illegible]

先陣 [illegible]



ニューアイルランド沖で敵潛水艦と交戰之を擊沈した殊勳の我が油槽船 寶洋丸（海軍省許可濟第五二一號）

アキャブを痛擊

緬甸英海空軍に大打擊

【東京發同盟】〇〇基地中山（善）海軍報道班員、海軍航空隊の擊隊並びに爆擊隊は六日午後わが海軍作戰部隊の印度の要衝セイロン島強襲に呼應しビルマ西部の敵據點たるアキャブ飛行場並びに港灣の敵艦船に對して爆擊並びに銃擊を行ひ印度洋を中心とする敵海軍部隊並びに空軍に對して致命的大打擊を與へた、即ち爆擊機隊はビルマ前線敵軍の據點たるアキャブ飛行場を爆擊し滑走路並びに格納庫その他の施設に對して爆擊を加へて大破させた、飛行場内にあつた大型、小型機各一機を破碎させ更に港灣にあつた敵驅逐艦（二千噸）に對して直擊彈を浴びせて擊沈させた、又戰鬪機隊は飛行場内にあつたハリケーン、ブレンハイム各一機に銃擊を加へて炎上せしめ更に港灣中にあつた敵艦艇船舶に對し銃擊を加へこれに致命的打擊を與へつつありこれによつて今や印度洋ベンガル灣の制空制海權は完全にわが手に歸した譯であるが殘存敵空軍はわが猛襲に恐れをなして戰意乏しく狼狽その極に達してゐる模樣である

快心極まる爆擊

邀擊し來る敵機なし

【東京發同盟】〇〇基地八日村上海軍報道班員發＝茫漠たる大印度洋上に敵艦隊を求めて約二旬の間血のにじむ索敵攻擊を續行しつつあつた我がマレー方面海軍航空部隊は六日[illegible]長驅ビルマの敵據點アキャブを衝き得意の[illegible]一擊をもつて敵根據地を[illegible]更に深刻なる打擊を加へた、即ち爆擊に〇〇前進基地に集結を終つた海軍航空部隊の精鋭はシンガポール攻擊以來久方ぶりの爆擊聯合の大編隊をもつて六日拂曉〇〇基地を進發、正午頃ラングーンとカルカッタの略中間に位する敵の要衝アキャブ港と敵空軍の前進基地たる同地飛行場上空に深く進入した、敵高角砲の彈幕をくぐり爆擊隊は〇〇米の低空で飛行場上空を悠々三回に亙り旋回した後、地上にあつたハリケーン戰鬪機一機を直擊彈をもつて爆破炎上せしめると同時に火藥庫、滑走路等に集中爆擊を浴せるや戰鬪機隊も地上すれすれにまで降下地上にあつたブレンハイム重爆擊機一、ハリケーン一機に對し反復銃擊を加へて炎上せしめた、次で爆擊隊はアキャブ港に待機中の二千噸級驅逐艦一隻を發見港内を逃げ惑ふ同艦目がけて巨彈を集中、遂に直擊彈を受けた同艦は瞬時にして沈沒し去つた、[illegible]

[illegible]我が攻擊隊は高角砲火の中を悠々攻擊を遂行し快心の戰果を收めて全機無事歸還したのである、而してこの攻擊によりラングーン失陷以來カルカッタ方面の敵が續々我方に反擊して來つた前進基地は見事に粉碎され[illegible]地上部隊の進擊と呼應し[illegible]更に新たな精神的の打擊を蒙るに至つた

定員の倍數突破

【東京發同盟】[illegible]八日午後一時立候補屆出數は定員に九百三十六名で定員の倍數を突破した、[illegible]

ワニット使節 東條首相訪問

【東京發同盟】日タイ同盟[illegible]ワニット無任所相は八日午後二時首相官邸に東條首相を訪問、[illegible]

スラバヤ目覺しく躍進

爪哇縱貫急行も開通

【スラバヤ八日發同盟】占領後早くも一ケ月を迎へたスラバヤはその後あらゆる方面に目覺しい躍進ぶりを見せてゐる、街の相貌もまるで一變した、[illegible]等は皇軍將士に合ふと丁寧におじぎをして行く帽子をとつて頭を下げるゆかしい日本流のおじぎだ、こうしてアジアの指導者日本に對する絶對信賴の情は市民達の日常生活のすみずみにまで深まりつつあるのだ、一方華僑の動向は注目されてゐたが彼等もまた今や米英依存、重慶支持の迷夢より醒めスラバヤ在住四萬五千の華僑を打つて一丸とする華僑協會が結成の準備が進められてゐる、[illegible]

南洋への供給基地

臺灣全島を工業化

着神の長谷川總督談

【神戸發同盟】長谷川臺灣總督は[illegible]八日午後一時[illegible]東亞ホテルで休憩の上同夜[illegible]東上するが、臺灣の工業化問題について次のやうに語つた

臺灣の工業化問題は[illegible]

立候補屆出

[illegible]

立候補辭退

[illegible]

英案正式拒否

國民會議派

【ヴイシー七日發同盟】アグアス通信ニューデリー電によれば國民會議派運用委員會は英政府の提案を[illegible]

人事

▲松田一雄氏（大藏省[illegible]）八日來北

東京電氣株式會社 川崎市
無線通信 機製作 專門

糖尿病
[illegible]

急性・慢性化膿症に
●外傷化膿・面皰 丹毒・瘭疽・濕疹 扁桃腺炎・中耳炎 齒槽膿瘍・齒齦炎 眼瞼炎・麥粒腫 急性・慢性淋疾 化膿性婦人科疾患
…等各科に亙る急性慢性化膿症に對し、本劑は内服によりその病原菌を直接[illegible]、副作用僅微なる特長を發揮せらる。
アルバジル 錠
[illegible]山之内藥品商會

あらゆる化膿性疾患に
適應症 急性慢性淋疾 感冒・肺炎 化膿性婦人科疾患 扁桃腺炎 丹毒・中耳炎 化膿性眼科疾患
最も進歩したるズルフォンアミド劑
製法特許
レギホン 錠
大日本製藥株式會社

畫期の療法を覆す
强力
淋病は姑息な療法では治らない。症や排膿が止んでもそれは表面の事で、肝腎の菌は複雜な尿道管で不治となつてゐる。勿論、不治の慢性になるのお待ちである。
强力リベールによる治療は從來の當手段でない。腸壁から吸收された化學物質が强烈な殺菌力を揮ひつゝ全身を循り根本菌源的に菌を殺す。故に僅か一兩日で症狀鎭靜し次で短時日に完全に治癒する。上揚患者は試されたい。
主治 急性淋病、慢性淋病 副睾丸炎、膀胱炎 尿道炎、攝護腺炎 中耳炎、扁桃腺炎 化膿性婦人科疾患
國産高級二基性アミド劑
リベール
竹村製劑所

社說

奉公壯年團の特殊使命

翼賛態勢一擧に挺身を望む

一

内地の翼賛壯年團が、大政翼賛會の外郭團體として目下衆議院議員の選擧に當つて大童で翼賛政治態勢推進に全力を傾注してゐるのに比し、臺灣で此の程結成された臺灣奉公壯年團を初め地方の單位團などは聊か手持ち無沙汰でなからうかなどといふ取沙汰がある。成程ど今の翼賛選擧だけに就ていへば、然ういふ面が無いでもないが、然し臺灣の奉公壯年團は、本島だけに、自から別個の重い使命を荷負はされてゐるのである。のみならず、謂ふところの"選擧"だけについて考へても、四月中旬ごろから臺北市を始め主なる都市に於ける商工會議所議員の選擧もある。又明後年では市會議員の總選擧もあるのであるが本島の地方制度による各種の選擧に當つても、在來の遣り方、考へ方を一新し、眞に公正なる人物を選ぶ様に、奉公壯年團の實踐力に訴へて、思ひ切つた革新を期待いたさねばならない。

二

臺灣の奉公壯年團に課せられる特殊の使命としては、矢張り島民の皇民奉公運動の特殊性に副うて規正さるべきである。即ち一般的な島民としての御奉公の外に、南方に對する臺灣の地理的使命と内臺及び高砂族三元的の一家的融和とを急速に果してゆくことに重點が置かれねばならぬ。然しながら單にこの線に沿うて平盤的に進むといふのなら、特に奉公壯年團を特設して居けるわけがない。去る四日臺北で奉公壯年團の中央機構として臺灣奉公壯年團が結成された當時の[illegible]一般が、奉公壯年團に期待し嘱望してゐる任務の重且大であることは極めて明かであつて、戰時下臺灣に於て要請さるる諸改革、新體制は、一に奉公壯年團の精鋭分子による果敢なる行動の上に望みが繋げられてゐるのである。

三

何時でも又何處でも、大衆といふものは總じて消極的であり、傍觀的である。今日の決戰態勢下においてすら、國民大衆の間には時に此の通弊を見ずには濟まぬのである。斯る際において、國家の最高目的のために敢然挺身し、率先するは、時局認識に透徹し、且つ同志的結盟に燃え上つてゐる奉公壯年團に待つ外ない。壯年層は、年齡においても、社會的地位、信望若くは經驗においても凡て滿點であつて、敢然として行ひ、恬然として突進しても敢て多く過る所がない。この國家社會の中堅、中樞に位する最高の壯年層が、今日の如き非常時下に於て、一死その天分に邁進し挺身することは當然の責務であり、現に國家としても是等壯年團の上に非常なる望みを嘱してゐるのだ。從て翼賛態勢に對して時に突擊隊としての果敢なる行動にも出ねばならない。併しながら矯激に對しても、決戰生活態勢に引き戻す爲め相當荒療治を必要とする場合が有るかも知れぬ。然しながら同時に身を以て範を示し飽くまで正を踏んで强力に推進する根氣を忘れてはならない。現下、奉公壯年團に待つもの頗る大なるを念ひ、特に吾等の所懷を明かにした次第である。

大東亞戰への貢獻

皇軍裝備充實强化

陸軍技術研究會を開催

優秀な研究に有功賞を授與表彰

【東京發同盟】陸軍では今次大東亞戰爭の勃發を見るに際し軍の技術の完璧化に向つて積極的な努力を拂つてゐるが、この研究發表をする第一回陸軍技術研究會が八日午前陸軍省大講堂で東條陸相始め各局長部長研究所員一千名參加の下に開かれ引續き十一日まで兵器、被服、糧秣、衛生、獸醫、航空資材、建築及び燃料、航空兵器の八分科會が陸軍省航空技術研究所其他で夫々開かれる、

第一回授與を見た技術有功賞は十七年分の内手續完了した尖の四件が八日表彰された

◇新偵察機の設計（賞金二萬圓）久保富夫技師・西澤弘技師（三菱重工業・名古屋）

偵察機として最優秀の性能を有し特にその基礎型の決定及び航空性能の增大に關し一新紀元を畫し本邦に於ける最高速機を完成、大東亞戰爭に赫々たる武勳を擧げ帝國空軍に多大の貢獻をなしたもの

◇特殊火砲の研究設計（賞金一萬圓）桑田小四郎大佐外協力者（東京第一造兵廠）

極めて平易なる砲床より威力大なる砲彈を發射し敵を壓倒殲滅せしむると共に敵陣地を破壞する性能を有する新兵器の創造にして大東亞戰爭において奇襲的效果を發揮す

◇上陸用舟艇の考案（賞金一萬圓）元陸軍運輸部技師市原健藏外協力者

これは極めて優秀卓越せる舟艇を完成したもので廣大に亙る地域たる上陸作戰の成果に貢獻した

◇通門橋の研究（賞金一萬圓）武川庚子郎中佐外協力者

輕便小型をもつて裝甲部隊の行動に追隨し適時戰車を渡河せしむる性能を有する渡河器材を創造し大東亞戰爭において裝甲部隊の機動を容易ならしめた

民營バス指導機關

あす一元化促進を協議

民營バス事業の交通部地區別統合に伴ふ適正運賃の決定並にこれが指導監督機關として獨立的存在にある鐵道部監督下にある臺灣バス事業組合並に各州警察部監督下に在る自動車協會關係者間の一體化による命令系統の一元化に關しては戰時下國家統制の監督機構確立に當り、また島內バス事業の健全なる發展を期する上からも殆どこれが速かなる解決を要望されてゐるが十日臺中市に於て鐵道部各州警務部の協議會を開き木原鐵道部監督課長並に臺北州保安課長以下各州の主務課長に於て協議することとなり、この結果バス運賃の適正化に關する監督官廳の方針及びバス事業組合の改組强化による指導機關の一元化は急速に確立されるものと見られてゐる

優秀な臺灣の電源

山本臺電新任理事語る

この程臺電理事に就任した元九州配電取締役山本梧郎氏は住友本社に永年勤續、その間十七年に亙つて九州配電にあり耳川筋水力建設を擔當し田代、山須原、塚原、諸塚等の各發電所を完成、今回九州送電が日本發送電に出資統合されるに至つたのを機會に多年の經驗を要望されて臺電入りとなつたもの、今後は臺灣工業化の原動力たる大甲溪開發に草鞋掛けで專心することとなり八日抱負の一端を左の如く語つた

臺灣に於ける電源は日本内地の何れに比べて見ても優れてゐると思ふ、どの程度に優れてゐるかといふことは詳しい調査の結果に俟たねば言明は出來ないがまづ雨が數十パーセント多い事と、地形の急峻、峽谷なることと流域地理的條件に惠まれてゐる點は何と云つても興味である、この天與のものを活かし細心の注意と熱意をもつて水力建設に當るならば確實にして然も比較的低廉なる動力が得られることを信じて疑はない、しかしながら電力開發が工業立地條件として有力であるといふだけでは水力建設は出來ないのである、之に携はる人々の信念と熱意が必要であり、更にこれが一つの協同體に結集されてこそ始めてなし得る事業なのである、私がさきに相當完成した宮崎縣耳川筋水力建設は工事の規模から云ふと丁度大甲溪を一廻り小さくしたやうなものだ、このうち三番目に出來た塚原發電所の如きは地質が惡く然もダムの高さは日本にあるもののうちで最も高いため資本金に匹敵する工事費を要し竣工迄に四年もかかり相當の難工事であつた、私は竣工まで終始山に立籠り工事の指導に當つたが、その期間を通して水力建設には如何に根强い辛抱が必要であるかを痛感した、大甲溪の開發は更に大規模なものであるから一層覺悟してかからねばならぬと考へてゐる、とにかく理屈抜きで皆んでゆくことにより途は自ら開けるものだ、今後各方面の協力指導と相俟ち生涯の事業として大甲溪の開發に寄りたいと思ふ、御期待に副ふことが出來れば幸である

私設營業軌道會社

企業合理化を目差し創設

陸運の末端機能として地方物資の輸送は毛細管の如き役割を果してゐる私設營業軌道（臺車等の專用軌道を含まず）の統制經營に關聯すべき企業合理化に關してはこれが土木その他建設工事に必要不可缺の資材なるに鑑み、[illegible]於て具體案を研究中であつたが、六月臨時[illegible]に組合臨時總會を[illegible]の結果、資本金二百五十萬圓を以て臺灣私設營業軌道會社（假稱）を設立することに意見が一致、近く進行委員をあげて設立準備に着手する運びとなつた

赤糖の步留

昨年に比べ良好

赤糖同業組合の調査によれば、本期の赤糖は當初三十五萬擔と云はれてゐたが製糖終了は既に四十九に達した最近の情況に徴すれば大體相當良好な成績を擧げるものの如く然も本期は步留も向上した、今の處二十三萬擔の數量を擧げてゐるがその平均步留は一割三步に達し製糖未了はあと十五ケ所を餘すのみであるから此の分で行けば本期步留平均は例年の一割二分八厘を遙かに凌駕するものとみられてゐる

經濟相談

指定業者の同一市街庄内の移轉

問　企業許可令に依る指定業者が同一市街庄内に於て移轉する場合許可を受けねばなりませんか

答　同一市街庄内の移轉は、一定の様式に依り企業許可令施行規則別表に示してある所管官廳にその旨遲滯なく屆出をしなければなりません

勞務調整令で特定男子青壯年とは

問　勞務調整令第十九條第二項第四號の特定の男子青壯年と云ふのはどう云ふ青壯年を指してゐますか

答　特定の男子青壯年とは特定の技能學歷經驗等を有するものを意味するのではなく男子青壯年の何某と云ふ如く具體的なものを意味するのであります從つて「同名雇入れんとする」と云ふ場合は單に男子青壯年の雇入れと云ひ「甲野一郎」と云ふものを特定して雇入れんとする場合、之を特定の男子青壯年の雇入れと云ふのです（州經濟警察課）

佛印クローム鑛開發

昭和鑛業と臺拓新會社を創設

【東京特電】帝國勢威の傘下に入つた佛印に於ては着々經濟開發を行ひつつあるが今回昭和鑛業では臺灣拓殖と提携新に資本金三百萬圓のクローム鑛業社を設立佛印に於けるクローム鑛の開發に乘出す事となつた、新會社は臺拓の子會社たる印度支那產業社の有するクローム鑛區（安南州消化省）コデイン[illegible]ラダン・クローム鑛區（十四鑛區）中アル一所を買收これが經營に當るもので四月中旬より開發を行ふ豫定である、同鑛區は交通の便良く採掘も容易であるから事業が順調に進めば本邦需要の大半を供給し得るものと見られ將來を期待されてゐる、同社の役員は左の如し

▲社長加藤恭平（臺拓）▲取締役濱田正（昭和專務）久留島秀三（同上）高山三平（臺拓理事）酒田推雄（昭和取締）▲監査役大西一三（臺拓理事）吉田愛三郎（昭和監査課長）

香港敵性銀行清算

臺銀と橫濱正金銀行委囑さる

【香港八日發本社特電】香港は皇軍の占領後英米關係銀行は閉鎖され軍の管理下に置かれてゐたが總督府では愈々之に對し清算の處置をとる事となり四月七日附公示を以て英系香港上海銀行、マーカンタイル銀行、チャータード銀行、米系チエーズ銀行、ナショナルシチー銀行、アンダーライター銀行、[illegible]、ベルギー系[illegible]銀行の十銀行に指定、その業務の執行を橫濱正金及び臺灣兩銀行に委囑した

製糖終了工場

（日糖）七日午後五時、[illegible]二萬四千八百擔、步留一一・[illegible]

生產實狀を調查

二期作米價決定に備ふ

十七年二期米の米價を決定する米價委員會は五月下旬總督府に於て開催されるので之にさき立ち米穀局技術課は九日より十四日迄新竹、臺中、臺南、高雄各州廳に二期米の耕作狀況を視察すると共に農民の聲を聞き生產費調查を行ひ二期作米價算定の參考資料とするものと見られる

機動車を有效利用

局鐵が綜合輸送力增强を企圖

アルコールの使用によりガソリン機動車の增發を行ひ輻輳せる旅客難を緩和すべく鐵道部運轉課では去る四日より七日まで臺北、新竹間に於てアルコール使用によるガソリン機動車の試運轉を行つたが今後はアルコールの確保を俟つて淡水線ガソリン機動車を活用淡水線上下旅客列車の一部をこれに置きかへ、鐵道部貨車、客車を重要線へ振替へ綜合輸送力の增强を圖ると共に淡水線の回數を增加せんとする方針である、ガソリン機動車の使用は[illegible]の見地から鐵道部も考慮してゐるが複線工事の完成まではこれが使用は却つて現行路線の列車容量に支障を來すため當分見込がないものと見られてゐる

鐵工業統制協會

統制會に發展擴充せん

統制會設立に關する官府の方針に就ては目下[illegible]臺灣工業化に即應する新統制機構の强化をみた臺灣鐵工業統制協會では新會長野太吉氏が上京し關係方面と打合せ中であるが、なほ官府と緊密な連絡をとりつつ更に同協會を統制會的に發展擴充を圖るべく努力中で同協會の陣容も近く技術部長に某退役陸軍中將を迎へることとなつた模樣である、なほ會員も從來の八十七社であつたものが八日附左記十二社が加入承認された

△東洋製罐株式會社高雄工場（高雄）△臺灣製機株式會社（屏東）△明治製糖株式會社（[illegible]）△[illegible]株式會社（新營）△[illegible]△[illegible]工作所（花蓮港）△帝國[illegible]工作所（嘉義）△三井物產[illegible]工部（彰化）

臺灣貿易機構確立

新體制案の合議檢討終る

松野府特產課長の手許で貿易新體制案につき鋭意檢討が進められてきたが同課の態度も決定したので愈々九日には主管課たる商工課長に手交される事となり、昔日に久しい間の懸案たりし本島貿易の新機構も本格的確立をみる段となつた、即ち支那事變下に大東亞圈の勃興をみて我國の貿易機構は内地に於ては既に大轉換を要請されるに至り貿易統制令の結成をみ着々一元的統制態勢が進捗してゐるにも拘はらず本島では依然品種別の貿易統制組合を維持し新しい貿易の綜合計畫化に適合し得ない憾みがあつたので、府當局では既報の如く從來の貿易機構を整理し貿易統制團體を東亞貿易組合と南洋貿易組合[illegible]に統合し、三國間各貿易の綜合計畫及び之の發展的解消により新たに設けられる臺灣貿易會の傘下に各單位組合及會社を綜合し貿易統制團體の品種別連絡から橫の連絡の緊密化に轉換、以て之等貿易統制團體の有機的連絡を圖り[illegible]すべく各主管課に對し右新機構案が實施上に萬遺憾なき[illegible]

岐路に立つた彼等

（中）"南洋華僑"を解剖する

華僑不運時代

南洋の總督に驚異たる程の大きな勢力を有する南洋華僑も滿朝政府からは一應の棄民として放擲されてゐた、放擲ふといふより寧ろ顧みられず、保護の手一つ與へられなかつたのである、一八六〇年、北京條約によつて移民が公認されることになつた、しかし既に當時華僑は正式に條約上の保護を受けることになつたが、[illegible]した滿朝政府と不誠意な在外使臣の不手際は完全にこれを空文にしてしまつたのであるが華僑は飽くことなくもりもりと勢を逞しく彼等の地盤を固くしつつあつた

昂まる民族意識

民國になつてからは政府もさすがに華僑の實勢力を見直し、漸く彼等の本國に對する政治的發言を許すやうになつた、即ち民國十一年の國是會議に議員を選出し同十四年の國民政府の國民會議には華僑代表が出席してゐる、一九二八年のパリ平和會議の山東問題に際しては本國に呼應して猛烈な排日運動を行つて相當日本を惱ましてゐる、兎に角南洋華僑の擁する經濟勢力は大きく[illegible]にも反映し彼等の持つ民族意識は民族運動となつて熾烈に現はれ、或時には孫文に財政的援助を送つて支那革命の援護者となり或時は排日運動の先驅となつて猖獗したこともあつた、そこで支那政府も愈々華僑對策を採らねばならなくなつた、民國十五年（一九二六年）支那政府に僑務委員會が設けられ同二十一年（一九三二年）國民政府行政院の管下に移されて、初めて積極的な對華僑工作が始まつた

華僑排日抗日運動

僑務委員會の活動は戰後に起つた世界的恐慌の打擊を蒙つた華僑を救濟することは出來なかつたが、民衆に本國政府の無力を痛感した華僑からはその强化を要望する聲が見えつた、ここに蔣介石の統一政府が成立し南洋華僑の民族意識も益々强くなつて行つたのである、支那國内に起つた民族運動は大衆的に排日、抗日運動へと變形して行つた、南洋華僑もその有する經濟勢力を利用して日貨排斥を行ひ本國に呼應した、滿洲事變が起り支那事變が勃發するや油を注いだ如く抗日運動に燃え擴がつた、シンガポールを中心として各地に南洋華僑の華僑大會が開かれ同地に華僑救濟祖國總會が設けられ各種の救國運動が催された、救國公債、公債勸募、獻金、國貨愛用、日貨排斥等が行はれた、自ら從軍を志し技術のある者は技術を提供し歸國したが、蔣介石にとつて最も有難いのは華僑からの送金であつた、[illegible]送金であつた、事變勃發後の送金は昭和十二年四億五千萬元乃至六億元、十三年六億元乃至八億元、昭和十四年十二億元乃至廿億元と推定されてゐる、このやうに[illegible]に增加してゐるのは主として法幣の對外價値の下落に依るものであるが彼等の根强い抗日意識が支那の抗戰力を維持してゐたのは事實である

華僑の親玉陳嘉庚

南洋華僑が支那事變を契機として抗日に狂奔する時その音頭取りとなつたのが陳嘉庚であつた、彼はマレー華僑の親玉で孫文派と並び[illegible]稱せられる人物で南洋華僑の間に絕大なる勢力をもつてゐた、事變勃發以來南洋華僑籌賑會の會頭として、シンガポールの商賑を握つてゐた、更に抗日の本據、[illegible]委員會の委員長をしてゐた、重慶援助[illegible]を志して門弟の侯西反や王炎之をして「抗敵救國[illegible]」を組織させ、シンガポールを根據地に活躍してゐた、然るに彼は昭和十五年末蔣の招きに應じて重慶を訪問し、この抗日政權の腐敗ぶりに痛く驚かされ且つ國共相剋の醜態に大いに落膽させられたのである、彼は今の今まで支那の勝利を信じて疑はなかつたので自分を驅見、[illegible]してシンガポールに歸つて來た、そこで彼は昨年十二月、抗日支援の中止を[illegible]した、この[illegible]在南洋華僑の間に大きな反響を呼び起し、華僑の重慶援助に[illegible]

新情勢に動搖する

して行つた

華僑の重慶援助は重要の華僑に與へるところが大であるだけにその責任も大きい、一方わが作戰は着々進展して重慶の抗戰能力は低下の一途を辿るのみであつた、更に新國民政府が樹立され和平工作は進行して行つた、そして南洋華僑の救國本據、廣東の要衝は昭和十三年十月以降日本軍の手に陷ち大陸に平和が蘇つた、重慶依存心の强い華僑にとつて、救國の平和運動は誠に有難いことなのだ、その中、昭和十五年九月日本軍は北部佛印に進駐し大いに[illegible]と相俟つて、佛印、泰國内の華僑の抗日運動を抑壓し、南洋華僑の重慶援助に一大障碍を起こしめたのである

華僑は私財を投じてまでも東亞共榮圈確立に協力することを誓つたのである、更に一月二日マニラ陷落、二月十五日には馬來半島を南下して來た皇軍は總人口の八割は華僑であるシンガポールを陷れた、重慶の對南洋華僑工作の本據シンガポールの陷落は完全に南洋華僑と重慶との關係を遮斷する意味で香港以上に重大である、止まるところを知らぬ皇軍の進擊はラングーンを、ジャバを、スマトラを、更に[illegible]七百萬華僑を包含する南洋全域を平定してしまつた、一部には[illegible]を抱きつつ、一部の[illegible]に擁護して新日[illegible]の態勢を[illegible]したこれ等華僑は何處へ行く、大東亞共榮圈建設に協力するか、それとも[illegible]彼等に殘された途は一つしかない（つづく）

株式

商況（八日）

總體に買物薄の姿

兜町前場況

【東京發同盟】押目は依然として買物が潜伏してゐるが後場材料乏しきため後場作爲の手が[illegible]れ、却つて小口の利食、或ひは正株筋の戾り待ち賣物などが注がれて軟調に終始[illegible]物薄の姿となり、倉紡新一圓二十錢安、[illegible]紡一圓安、日清紡、郵船、帝人、北炭八、九十錢安などが目立つた外、總じて小甘かつた、しかし大阪要鉄人氣は依然たるもので、三菱重工、東洋紡、石川島、郵船などで[illegible]主力株は前日に[illegible]示した、東株は前日臥落したので早くも下支へ同蟲となつて[illegible]十錢高、新十錢安と屆床く[illegible]東も二十二圓五十錢で同事に[illegible]付めと後場内外[illegible]

東京短期前場

東京長期前場

東京短期後場

東京長期後場

大阪短期前場

大阪長期前場

大阪短期後場

大阪長期後場

東京國債前場

東京銀行實株

東短取組喰合

東京長期總取組

[illegible]

北濱展望

【大阪發同盟】[illegible]

財界株界

【東京本社特電】[illegible]

設立認可

臺灣パイン聯合會事業内容

さきに創立總會を擧げた臺灣パイン同業組合聯合會は九日の府告示を以て重要物產同業組合法により三月三十一日附で設立の認可をみた、同聯合會は臺中、臺南、高雄三州のパイン同業組合を以て組織され所屬組合相互の連絡統制を圖りパイン產業の改善發達を圖るを以て目的とし、その業務は左の十項が擧げられる

一、パインの出荷並に配給統制をなすこと

二、パインの生產改良並に指導をなすこと

三、パインの販賣斡旋をなすこと

四、取引方法の改善及販路の擴張を圖ること

五、輸送の統一改善及び運賃節約の輕減を圖ること

六、容器包裝の統一改善を圖る事

七、パインの利用、加工の研究改良を圖ること

八、パイン產業に關し功績顯著なる者に對し表彰をなすこと

九、業務上所屬組合間に生じたる紛議に關し仲裁判斷をなすこと

十、その他同業に於て必要と認めたる事項

不動產金融
日本勸業銀行
台北・台中・台南・高雄

地政學
第一卷第三號
佛印の地政學的觀點……秋保一郎
大東亞の氣象（一）……荒川秀俊
アラスカの地政學的輪郭（二）……井口一郎
チエーンの民族論（二）……金生喜造
大東亞地政學の出發……川原次吉郎
蘭印の鑛物資源……木下義城
政治地理學の根本問題……國松久彌
パナマ運河の地政學的考察（二）……松下正壽
日本地政學協會

ミュリタテュリ著
朝倉純孝譯
（新刊）
蘭印に正義を叫ぶ
マックス・ハーフェラール
B6　三八〇頁
[illegible]
和蘭は長年に亙つて蘭領東印度の土民を搾取してきた、本書は蘭政の下に苦しんでゐる蘭印土民に對する同情溢るゝ餘り蘭政を彈劾し植民地に無理解な和蘭政府に投げつけられた痛烈の經典である。
高壓瓦斯自動車讀本
[illegible]
タイムス出版社

買ふなら株
東株　一般取引員
中島政治郎商店
東京日本橋區兜町一ノ二

進め貫ぬけ米英に最後のとどめ刺す日まで
拔ける毛を惜しむより丈夫な新毛を育てませう！
ヨウモトニック
◇病的脫毛◇フケ・痒味◇產前後の脫毛
◇若禿の豫防に……最新理論の正しい養毛料
（各地デパート、藥店、化粧品店にあり）[illegible]

よい落ちの
資生堂シャンプー
■日本髮……ケ
■洋髮……土
■男子……十分充て量分
ケ六セン・ケ二入十セン
資生堂

肺結核・肋膜炎・肺尖カタル・肺門淋巴腺・氣管支カタル・リンパ腺炎・腺病質の治療と豫防に
肺浸潤に
ダイセクト
[illegible]
10日量……5圓
1ケ月量……12圓

增產だ！
体力だ！
胃腸・榮養・疲勞に
錠劑
全力を振ふため榮養不良を克服しよう
[illegible]
わかもと本舖

九軍神・永へに神鎭まる

國民感激哀悼裡に

合同海軍葬執り行はる

昭和聖代稀に見る盛儀

【東京電話同盟】海征かば水漬く屍、ハワイ眞珠灣頭に不滅の偉勲を建てて華と散つた九軍神故岩佐直治海軍中佐以下の

海軍　合同葬は一億國民の感激哀悼の裡に八日午後二時から日比谷公園において盛儀莊重に執り行はれた、この日公園の櫻は今を盛りと咲き匂ひ園内二千六百坪の式場には鯨幕が張りめぐらされ南面してしつらへた純白の祭壇が一入白い、祭壇正面には海、[illegible]、伊各盟邦から贈られた花輪八基が供へられ仰げば故岩佐中佐を中央に向つて右横山少佐、廣尾大尉、横山特務少尉、上田兵曹長、左に古野少佐、佐々木特務少尉、[illegible]、片山兵曹長等九勇士の黒リボンに包まれた寫眞が安置され参列者の胸を強く打つ、祭壇に面して左側幕舎には葬儀委員長嶋田海相を始め山本聯合艦隊司令長官代理、永野軍令部總長を參列に東條首相以下各大臣、松平宮相及び安保、百武、有馬、及川、高橋

藤田　[illegible]の各[illegible]、西尾[illegible]、本庄、百武、阿部の各[illegible]、[illegible]、伊、ルーマニア、タイ各國大公使代理等が參列、准士官以上ならびに文官は右側の幕舎に分れてその總數一千五百、更に幕舎外には[illegible]、各[illegible]代表等約四千名も參列、午後一時四十五分[illegible]附近に軍樂「命を捨てて」が奏でられ、葬列の入場である[illegible]

遺族、親族

親戚　は右側幕舎に入り午後二時葬儀は開始された、祭主神田神社社司平田盛胤氏の奏樂裡に拜禮、神饌を供し終つて祭詞奏上、九軍神の偉業を讃へる莊嚴な詞は擴聲器を通して場内に響き渡つた、見れば故岩佐中佐[illegible]テル刀自の[illegible]も一入痛ましい[illegible]

祭詞終つて嶋田海相祭壇に進んで弔辭の捧讀、讀み進んで「然れども諸士逝いて還るものなく」ここに至つて萬感胸に溢れてか聲をと切らせて讀み泥むこと暫し、滿場の參列者も寂として嗚咽をのみ込むのであつた、ついで山本聯合艦隊司令長官代理、永野軍令部總長の弔詞捧讀、東條首相、軍事參議官、各艦隊司令長官、各鎭守府司令長官、宇都宮、京都、姫路各師團長、東京市長、盟邦ドイツ海軍武官、イタリア海相その他三十二通の弔詞ならびに

廣島、久留米師團長外三百

二千通の弔電拜受の後、儀仗隊の捧げ銃の拜禮、續いて喪主岩佐テル刀自（母）始め横山正蔵（兄）、古野悠市（父）、廣尾彩吉（父）、佐々木熊一（兄）、横山時英（兄）、[illegible]（父）、上田市右衛門（父）、片山粂吉（父）各氏等々と祭壇に進んで嚴かな拜禮を行ひ今は亡き軍神の尊貌を新たな思ひを込め[illegible]に仰ぎつつ退出すればついで葬儀管理者嶋田海相、山本聯合艦隊司令長官代理、永野軍令部總長、[illegible]、委員長以下原義正少將の拜禮と式は進む、午後三時二十分軍樂隊の喇叭一聲するや副田海軍大尉の指揮する儀仗隊は空に向つて弔銃三發日比谷の杜に谺する銃聲と共に軍神の英靈は永へに神鎭まるのであつた、委員長中原少將の簡單な挨拶について

東條　首相以下會葬者の拜禮を終つて午後三時半からは[illegible]に溢れる一般市民の拜禮引きも切らず、日露戰役の軍神廣瀬中佐の合同葬以來始めて見るこの盛儀に市民の感激は一入高潮軍神の偉業を偲んで去りやらず午後四時半合同葬はここに終つたのである

嶋田海相弔辭

維時昭和十七年四月八日謹みて特別攻撃隊九勇士の英靈に告ぐ、諸士身を軍籍に奉じてより日夜軍務に[illegible]常に盡忠報國の至誠を捧げ以つて一旦緩急あらば一死奉公の節を效さんことを期せり、偶々東亞の

風雲　急を告ぐるや諸士は特殊潜航艇を以つて敵中深く潜入し一擧に其の主力を殲滅せんことを計り只管攻撃必成の訓練に精進する事數箇月に及べり、昭和十六年十二月八日宣戰の大詔一度び降るや御稜威の下天佑神助を確信せる諸士は必勝を期し百難の障害を突破して眞珠灣内深く突入し我が航空部隊の攻撃に引續き或は白晝に、或は夜陰を待ちて肉薄攻撃を敢行し克く其の任務を完遂せり、然れども諸士遂に還へる者なくハワイ海上に護國の華と散り壯烈たる戰死を遂ぐ、轉た痛惜哀悼に堪へず、今靈前に立ちて諸士の生前を偲ぶに音容髣髴として見るが如し、崇高壯絶何を以つてか之に比せんや、事　天聽に達するや特に官等二階級を進めらる　聖恩の廣大無邊なる感激に堪へず、諸士の

榮譽　も亦大なりと言ふべし、惟ふに諸士少壯の身を以つて敢然至難の業に赴き從容死に就して克く千古に輝く偉功を樹つ是れ實に宿年錬成せる帝國海軍傳統の[illegible]なりと雖も諸士又自ら父祖先人の遺風を繼承し[illegible]苦修錬に努め以て至高至純の日本精神の涵養を怠らざるに依らずんば非らず、諸士の偉業は啻に海軍を[illegible]せしむるのみならず全國民をして[illegible]するに力ありしなり、今や我が海軍の[illegible]兵は諸士の動きを[illegible]以て諸士の忠烈を繼承せんことを期しあり、諸士乞ふ[illegible]護國の鬼となり[illegible]

軍令部總長弔辭

謹みて故海軍中佐正六位勲四等岩佐直治君、故海軍少佐從六位横山正治君、故海軍少佐從六位古野繁實君、故海軍大尉正七位廣尾彰君、故海軍特務少尉正八位勲七等佐々木直吉君、故海軍特務少尉正八位勲八等横山薫範君、故海軍兵曹長上田定君及び故海軍兵曹長勲八等片山義雄君の英靈に告ぐ[illegible]

忠烈　は帝國海軍の士氣を振作し諸士の後繼者をして[illegible]として奮起し諸士の遺志を繼承して[illegible]

聯合艦隊司令長官弔詞

謹みて故海軍中佐正六位岩佐直治、故海軍少佐從六位横山正治、故海軍少佐從六位古野繁實、故海軍大尉正七位廣尾彰、故海軍特務少尉正八位勲七等佐々木直吉、横山薫範、故海軍兵曹長上田定、片山義雄の[illegible]

今次　大東亞戰爭開戰劈頭[illegible]において聯合艦隊がハワイ攻撃を決行するや、諸士は志して特別攻撃隊員となり[illegible]

皇軍　の士氣を振起すべし[illegible]

精神　の[illegible]

東條首相弔辭

[illegible]

武臣　たるの本分を[illegible]

四人の中三人まで國に捧げた軍國一家

高橋續氏健氣に語る

[illegible]

次男　[illegible]は昭和十四年九月[illegible]

皇國　に一身を捧げたので[illegible]

光榮に恐懼感激

九軍神の遺族交々語る

故横山正治海軍少佐令兄四郎氏談　まことに立派な葬儀に參列の榮を得まして感激の言葉もありません、この盛儀に私共が列席出來ましたのも偏へに弟正治の勲功によるもので遺族の私達としましてはいよいよ[illegible]を汚さぬよう[illegible]するのみでございます

故古野少佐嚴父悠市氏談　わが子の戰死も軍人として當然のことをやつたに過ぎぬのに今回盛大な葬儀を執行され、上御一人[illegible]國民一億同胞の方からかく鄭重なる取扱ひを受けまして遺族として感謝の至りです、今日の感激を忘れずに將來とも軍神の名譽を傷つけないよう私達遺族の責任も亦且つ大なることを痛感してをります、この上は[illegible]の精神で今後に[illegible]

[illegible]

胸を打つ

盛大

出征

第一回上陸部隊と敢然山下中將征く

軍艦にも乘らず商船で

その時軍司令官の船が先頭に上つた、定石から言へば一個師團が上つて完全に地歩を確保して後他の師團と一しよに行くのが定石であるが、ここでも亦定石を破つたわけである、山下軍司令官が師團と同行するといふ、[illegible]は危ないから軍艦に乘れといふが[illegible]は軍艦には乘らぬ、[illegible]が軍艦に乘つて指揮が取れるかといふ、しかも師團長に同行するといふ、この船團は恐らく船團の三分の一は飛行機と潜水艦でやられるだらう[illegible]

旅團長が　[illegible]の指揮を取る、軍司令官がやられたら師團長が指揮をとれ、かういふ[illegible]の下に[illegible]を共にするといふ決意だつたのである、丁度第一回目の船に乘つてシンゴラの港に着いて見て[illegible]つたのはシンゴラの民家の火が[illegible]と照つてゐたことだつた、[illegible]

行つたところが領事は起きてゐない、八日の上陸といふことが、まだ届いてゐないのだがまごまごしては大變だ、すぐやれといふので一箇中隊が英國の領事館に飛び込んだ、領事館には番犬が[illegible]

仰天して　[illegible]「タイでもない」「ではどこか」「日本から來た」といふと領事はワッと言つて手を[illegible]、大きな[illegible]をしてきよとんとした顔をしてゐる、[illegible]日本が[illegible]とは夢にも考へてゐなかつたのである[illegible]

鹵獲した　[illegible]

新嘉坡攻略迄の苦心

馬來作戰軍主任參謀に聽く　②

[illegible]

二の橋梁　[illegible]

銃後島民奮ひ起て

職域奉公講演會盛況を極む

[illegible]

藤岡　[illegible]

住き日に赤誠獻金

海軍武官府感激の獻金者陸續

[illegible]

府情報委員部

きのふ人選決定發令さる

[illegible]

「婦人の心構へ」　竹内中佐熱辯揮ふ

[illegible]

基隆市銃後後援會結成

[illegible]

小心・恐怖を治る　好評の精神強化法　東京正生院

妊産　授乳時に　強力メタボリン錠

ラヂオ

[illegible]

謹告

新體制下の國民文化部面と娯樂機關の重要性に鑑み今回本島に於ける映畫並演劇演藝興行の一元的統制を圖り關係當局指導の下に臺灣興行統制會社を創立し新日本文化向上に、健全なる娯樂提供に鋭意一同職域奉公の誠を竭し興行報國の實を擧げ以て非常時局國策遂行の上に貢獻すべく此程業務開始の運びと相成申候に付ては國家觀念の本意に立脚して大方諸彦の御支援を賜り度此段謹告候也

株式會社　臺灣興行統制會社

皮膚科　花柳病科　泌尿器科　呉皮梅科醫院

内科　小兒科　X線科　四方醫院

革ベルト・革パッキング　織機用革製品　需要者の皆様へ　臺灣工業用皮革製品移入商組合

南　20錢　兩切煙草　白鷺　28錢　台灣專賣局

急告　煉炭　臺燃炭（代用品）　松星商會　本店　支店

酒類ポスター撤去に就て　臺灣移入酒類納入組合

臺灣廢品統制株式會社

電氣技術員教習生追加募集　臺灣電力株式會社

新聞取次店變更　臺灣日日新報社

次男岡部正儀[illegible]　父岡部眞實　親戚一同

佛印へ學術調査團

北部を主體に動植鑛物資料採取

十月から數隊を現地へ

【東京本社特電】南方の資源開發については皇軍の擴大と共に着々進められてゐる、特に未開拓に對する學術調査の活動には大きな期待がかけられてゐる折柄、豫て在外研究員として佛印に出張中の江崎悌三九大教授（動物）本田正次東大教授（植物）大阪[illegible]東大教授（鑛物地質）の三氏からの第一回報告がこの程文部省に屆いた、これは今秋派遣さるべき第一部佛印學術調査研究團の派遣計畫に當り參考となるものでその基本方針として佛印南部は既に調査が行はれてをり、北部に主力をそそぎ一隊約十人程度を數隊に分けて派遣、それぞれの隊每に特色を發揮させる計畫である、本部は河內に置き總督府、大使館、佛印政府と密接な連絡を保ち氣候の關係上十月から翌年四月迄の間を選び器具、食糧等を携行して河內を振出しにチャパフオン、ライチヤウ、ムオンクーアン、ムオンサイ、ルアンプラバン、ヴアンチヤン、サヴアンナケット、チエボン、クワンケー、ユエに至るコースを取り各班のため宿舍及び輸送機關の採集には多少の不便はあるが鑛物及び地質鑛物、人類學、考古學の資料採集にはこの各所の[illegible]を選ぶ[illegible]であるもの如くでこの佛印の資源探しは早くも期待されてゐる

發明品にも時局色

戰時下臺灣での"科學する姿"

戰時下日本の銃後にガッチリと臨む科學の陣營を護りつつ發明に勵む人々は大東亞戰爭勃發により俄然活氣づいて、本島でも特許並に實用新案の出願が一ケ月平均六十件と云ふ盛況さであり、最近の發明は單なる"思ひつき"でなく實生活に即應した物或は能率增進、生產擴充に重點が置かれ特に代用品の發明に素晴らしいものがある、この烈々たる銃後國民の姿に沿つた發明品について臺北市[illegible]辨理士[illegible]の話を聽く

最近の特許並に實用新案の出願は生活科學的のもの或は生產擴充的のものが特に注目されます、特許出願は內地人が多く、實用新案は本島人が多い樣です、特許では臺灣に相應しい[illegible]關係のものが見られ連續操作式[illegible]や[illegible]に富む[illegible]汁製造法、更にスプールエキス、同抗、竹製草履、同再生法、同皮製ヘルメット、木竹製履法、それから鳳梨特殊纖維製造法、[illegible]等です、他實用新案では本島の資源である黃麻、竹、麻、黃麻、鳳梨纖維を用ひた代用品があります、同バンド、同ランドセル、同パンド、[illegible]、木製コップ、同手提鞄、水牛皮製スリッパ、木製自轉車用サドル等です、更に[illegible]激して居る

愛馬の日に袖　彰化市大和國民學校四年生顏本通俊君は七日の愛馬の日に因り動物愛護のやさしい心情から貯めて置いた小使錢三圓を人參代にして下さいと市役所に差し出したが同君のこの奇特な行爲に關係者一同痛く感激して居る

志願者檢査

臺東廳下の日割

【臺東電話】臺東廳では志願兵訓練所入所志願者試驗を左記の如く行ふ

十日學科試驗、十一日口述試驗、十二日身體檢査

熱帶果樹栽培奬勵

臺南州農會種苗半額補助決る

【臺南電話】臺南州は熱帶果樹栽培に好適、光と熱に惠まれ熱帶果樹類の栽培は非常な好成績を收めて居り州農會では當府の特殊[illegible]五ケ年熱帶果樹計畫に順應してバレンシア、レモンを主とし文旦、白柚[illegible]を行ひ州下各適地の希望者に半額補助を以て配付普及せしめてゐるが、十七年度の配付する豫定數はバレンシア一萬八千本、レモン三千本、文旦一千本、白柚千本である、又將來有望視されつつあるサポヂラ、アボカード、荔枝、南洋[illegible]等の栽培を行ひ臺南熱帶果樹苗圃所に於て[illegible]繁殖並に採苗を行ひ州下の熱帶[illegible]希望者に對し安價に配付することとなつた

彰化で大東亞戰爭文藝講演會

彰化市では大東亞戰爭完遂を期し銃後市民の時局認識を一層徹底せしむるため目下來臺中の村松梢風、豐島與志雄、濱本浩、[illegible]四氏を招聘して九日午後七時より女[illegible]講堂で文藝講演會を開催するので多數市民の聽講を希望して居る

羅東街民の赤誠

皇軍將兵へ慰問袋發送

【羅東電話】皇民奉公會羅東街分會では豫て出征皇軍將兵の勞を慰ふため慰問袋を募集中の處奉公班の熱誠により續々街役場へ搬入され忽ち慰問袋の山を築き全部揃つたので八日臺北大部隊宛日を期し羅東郵便局へ發送したが同分會では銃後街民の赤誠に對し深く感謝してゐる（寫眞は羅東街の慰問袋）

子供常會恤兵獻金

【宜蘭電話】宜蘭市綠町第一奉公班のよいこども達が組織してゐる子供常會では大東亞戰以來子供常會を開催する每に一錢二錢お小遣を割いて積立たお金が五圓三十二錢となつたので海軍恤兵金にしようと常會で決定中山泰さん外十二名が揃つて市兵事係へ差出した、この日臺灣電力宜蘭支店勤務の山西勝彥さんも陸海軍恤兵金として卅圓を市兵事係に寄託した

汐止修禪院公稱法要　汐止街大尖山麓の靜修禪院は今般總督府より寺院公稱の許可を得、曹洞宗宗務院にも正式に屆出をなし、住職の決定を見、曹洞宗修禪院となり、信徒總代安武氏兄弟一家並に松下朝秀氏相計り來る十二日を卜し曹洞宗臺灣布教總監高田老師を招請し寺院公稱法要を嚴修する

防衞團査閲執行

臺中州で防空陣完璧化

【臺中電話】臺中州では防衞團の士氣を振作し併せて防空陣の完璧化を期すべく左記指定街庄の防衞團査閲を行ふ事となつたが、他の街庄では各郡に於て州の査閲要項に準じ査閲せしむると、尚ほ査閲要目は國民行事、閲兵分列、各個教練、救護訓練、防毒[illegible]訓練等で査閲官は知事、總務、警務部長、地方、經濟[illegible]課長等であると

四月二十一日清水街、二十三日沙鹿街、二十四日大雅庄、二十五日豐原街、二十七日臺中市、二十八日彰化市、三十日員林街、五月一日霧峰庄、二日集集街、三日魚池庄

軍事援護會へ千圓を寄附

【臺東電話】臺東[illegible]食料品配給組合では八日臺東廳軍事援護會に金一千圓を寄附したが、右は[illegible]油、豆腐配給組合の三つを合同して新設された同組合解散に生じた剩餘金である

"愛馬の日"と意義

物云はぬ戰士の武勳賞揚

（下）

横山臺灣軍獸醫部長全島へ放送

斯く現在及將來に於て多數の軍馬が必要とせらるるのでありますから馬匹を守る

戰士　たる馬は國民の全部が之を可愛がり之を大事にせねばならぬといふ事を此愛馬の日に益々深く心に留めて頂き度いと存じます、昔から馬を大切にして武功を現はし又はその名を賞揚せられた武士は數限りなくあります、山內一豐の妻の話は日本婦人の鑑の話として誰知らぬ人もない所でありますが、その夫たる一豐は、妻の助により駿馬を得て主人信長に認められ遂には諸侯に列しました、信長も亦馬術に長じて居り名馬を得るに千金を惜まなかつた人であります、かの桶狹間の決戰には自慢の青毛の駿足を驅つて奇襲を遂げたのであります、少しく言過ぎかも知れませんが彼にこの馬術の堪能と駿足とがなかつたならば應仁以來の亂國を平げる偉業の端緒は得られなかつたかも知れません、馬を愛して武功を立てた者は敢て昔に求めるまでもなく支那事變に於きまする馬と兵隊の涙ぐましい美談は新聞紙上で言葉が自慢になつた程に數限りありません、かく皇軍で大切な馬でありますから戰陣訓にも、その

戰陣　の馬の項に「刀を魂とし馬を寶とせる古武士の嗜を心とし戰陣の間常に兵器と共に馬匹を愛護せよ」と訓へられて居ります、併し平生に馬を立派にして行きますにはやはり飼人の力も必要であります、「お仙泣かすな馬肥やせ」と云ふ事は昔の武士のつとめのみではありませんで現代の女性にもこの心構へは持つて頂き度いと存じます、この際に馬は大切なもの大切にしなければならぬものでありますが、將來の軍馬は何の樣な形と能力を持つたものが望ましいかと云ふ事を少しく申して見度いと思ひます、[illegible]の事を申す譯でありますが先に一昨年申しました[illegible]の中隊の撮影致しました「[illegible]の歌」これは[illegible]でありますが、この中で獨逸軍の著しい飛躍が[illegible]を踐いて敵の破壞され燃え上つて居る戰車の傍を疾驅する光景がありました或は重機關銃を背に長靴して渡河點の確保に活躍する姿も見られました、元より之は近代戰に於ける

軍馬　の活動舞臺の一面に過ぎませんが、皆樣の中に直接御覽になつた方もあるかと存じ、此處に筆をとつたのであります、戰車を驅り、自動車を交へた機械化部隊の戰場には非常な速力が加はつて參りましたがこれに隨つて最も問題となりますのは申すまでもなく步兵の行軍力であります、[illegible]でありますが國民體位の向上を叫ばれますのもこれでありまして今次の大東亞戰爭で見られまする所の自轉車步兵は道路以外は一步も行動する事は出來ません、從つて戰車に協力する步兵は道路での名の通り徒步で行くものと考へなければなりません、步兵の行軍力の重要性を示す最も好い例は[illegible]の獨佛戰線の決戰でありますがヒットラーが多年心魂を傾けて鍛錬した所謂ヒットラーユーゲントの御力は遺憾なく發揮せられまして能く戰車部と行動を共にし得ましたのに對し佛蘭西步兵の足はダンスのステップを踏んで夜を徹して疲れなかつたから堪りません

行動　を共にするに拘へず[illegible]戰車に常に孤立して行動しました爲に[illegible]何れも[illegible]の餌食となり果てたのであります、この[illegible]何によつて走られたか、それは先ほど申上げた通りであります、[illegible]步兵の[illegible]を擔はず行軍力を與へるものは馬以外にないのであります、山に山砲と之を荷ふ馬の重要な事は申すまでもありません、[illegible]峽間の如き馬に寄る[illegible]法が現代戰に全く用ひられないものと誰が斷言し得ませう、[illegible]際ではかくの如く多岐多端に亙る[illegible]はげしい行動に[illegible]して默々として任務に邁進する馬がほしいのであります、次にかく重要な馬でありますが果してその功勞に對しては人は十分の

御恩　返しをして居るでありませうか、畏くも明治天皇の御製に「人ならば[illegible]れのしるし授けまし、[illegible]きし荒駒」と仰せられて居ります、この大御心を受けては、すめら御國の馬たるもの死して一片の悔も殘さぬでありませうが、昭和八年頃から[illegible]の通り軍馬功章が制定せられまして[illegible]居ります、又戰場に傷つき或は病ひを得ましたものに對しましては[illegible]病馬廠と云ふ馬の病院が設けられて居りまして暖かい看護の手が差し延べられる樣になりました、しかし吾々の感謝はまだまだこれで十分とは申されません、この不十分な所を平時にあつては皆樣の手で保護に出でては兵士の愛馬心によつて補つてやらねばなりません、以上軍事上に重要な馬に就てのみ申上げましたが馬は產業上にも最も愛すべき人の協力者であります[illegible]子が制定せられました大御令と云ふ

法律　の中にも牛と馬とは人の身代りになつて働いてくれるものであるから大切にして戴かなく虐待してはいけないと云ふ意味が見えて居ります、我が國の[illegible]にも馬に對する[illegible]の言を[illegible]く働いてくれて居ります、この馬の大切な事、馬を可愛がらねばならぬ事は大凡これで[illegible]に[illegible]た事と存じます、[illegible]まで極めて乏しい馬の歷史しかありませんでした、只二百五十年程前、明の[illegible]鄭成功が臺灣に[illegible]の志を[illegible]して居りました頃少しく馬[illegible]を行ひましたが其の後之は[illegible]しまして[illegible]の[illegible]を止めて居りますが近くは[illegible]の首部が[illegible]に[illegible]して居つたと云ふ[illegible]がわづかに聞かれますが殊ひに[illegible]にも馬が必要だと云ふ事が認められるに至りまして昭和十一年に臺灣馬政計畫が[illegible]せられ、之に基きまして[illegible]に[illegible]馬[illegible]所[illegible]に[illegible]

施設　をいたしましたので[illegible]と成果を收めて參りまして近年[illegible]の身近にも可愛い馬の姿が見られる樣になりました、何うか今日を機會にこれから一層之等の馬を可愛がつて[illegible]いて[illegible]の馬を[illegible]に、[illegible]本の馬を[illegible]一にする[illegible]を[illegible]致します（完）

獻金で皇軍へ感謝

海軍武官府（六日）

恤兵獻金　宜蘭大山老人十[illegible]、宜蘭[illegible]一同十四圓二十五錢、同[illegible]一同十五圓四十五錢、宜蘭今井太吉十五圓、同[illegible]人有志一同六十一圓四十五錢、宜蘭古口順三郎二十五圓、同[illegible]林氏同[illegible]五圓、同和田新百圓、同[illegible]國民學校修業生一同二十五圓、同[illegible]社職員一同四十七圓九十錢、宜蘭朱松山十五圓、同林榮宋一圓三十五錢、同[illegible]町五七奉公班一同五十七錢、宜蘭[illegible]國民學校三年ホ組一同一圓九十七錢、宜蘭[illegible]部一同[illegible]、宜蘭林阿德二十圓、同[illegible]一同一圓、同[illegible]四十錢、同本町三五奉公班一同一圓、同[illegible]町五八奉公班一同十圓、同[illegible]代助一圓五十錢、同[illegible]久子二十六圓九十七錢、同[illegible]組合一同二十圓、同北[illegible]國民學校六年生一同十圓、[illegible]林二四組員一同六圓六錢

——（七日扱）——

國防獻金　[illegible]
[illegible]

恤兵獻金　[illegible]
[illegible]

軍司令部（七日）

國防獻金　一五、〇〇〇圓　臺北市北門町大倉商事株式會社臺北出張所長[illegible]、一〇圓臺[illegible]

恤兵金　一〇〇圓七[illegible]

恤兵品　慰問袋一六個臺北市[illegible]

戰時生活の簡易化

全島ラジオ常會に——中嶋皇奉參與挨拶

八日夜四月の全島ラジオ常會で皇民奉公會參與府[illegible]務局長中嶋一郎氏は挨拶として先づ全島民に大東亞共榮圏の指導國民として"心の用意"が出來てゐるかどうかと反省を促し、次に敵にスキを與へてはならぬと強調、更に貯蓄勵行の必要を力說して左の如く放送した

四月常會に於て特に申合せを願ひたいことは國民の戰時經濟生活を思ひ切つて刷新し簡易化して行くことである、又衣料品なども臺灣では內地の樣に切符制はやらぬが島民は十分に政府の意のあるところを承知し絕對に買ひ溜りなどせず日本人としての"心の操"を持ち續ける樣つとめたい、大東亞共榮圏の建設大事業の後押しをするものは實に銃後の力、殊に金と物の力であります、この金と物を生み出す原動力は國民一致の節約と貯蓄であり貯蓄が出來るか出來ないかは國運の岐れ目である、貯蓄は戰爭の進展と共にその重要性が加つてきた、殊に本年は貯蓄目標額も昨年より增額し總額三億圓と定つた、島內全體を見渡すときはまだ〳〵戰爭を忘れたやうな多くの行爲のあるのも事實であり爲政者も國民も心を一つにして今後これ等不健全なる現象の絕滅を期し苦しみはともに苦しみ新東亞建設の喜びを共に分ちたい、本年度の國民貯蓄目標額を島民一人々々に割當てると實に年五十圓の割合となる、從て一層心構へを固め戰時下にふさはしい生活の切下を斷行して目的達成に努力しなければならぬ（寫眞は中嶋氏）

商工業者誓ひの日

高雄　【高雄電話】高雄商工會議所では四月八日の大詔奉戴日を商工業者誓ひの日となし商工業者をして遵法精神を保持して經濟道義の昂揚、生產擴充、消費規正を期して職域奉公に邁進することとなり午後四時より市會議事室にて商工業者誓ひの集ひを開催した、會員並に市內業態別各組合員など八百餘名列席の下に國民行事をなし坂田會頭代表の挨拶に次で商工業者の臣道實踐を明示する宣誓朗讀あり終つて講演會に移り小島市長、[illegible]部長、要港司令部江崎參謀のそれ〴〵有益な講演あつて同六時頃盛況裡に散會した

嘉義　【嘉義電話】大詔奉戴日の八日嘉義市では全商工業者を一丸とし御稜威の下皇軍の戰果に感謝し職域奉公の誠を盡し遵法、消費、貯蓄の精神昂揚の誓ひを新にすべく、奉公會、商工會議所協力主催の下に午前十一時より[illegible]に於て[illegible]一時半の二回に亙り、[illegible]國民行事の後木村市[illegible]の講話に次いで、中山[illegible]の「遵法精神」につき講演があり業者の宣誓決議を[illegible]しそれより二ユース映畫を上映あつて盛況裡に散會した

山本總長を迎へ

澎湖皇奉の行事

【馬公電話】山本皇民奉公會事務總長は九日來澎したが皇奉澎湖支部では之を機會に左記行事を實施する事になつた

△懇談會——十日午後二時から馬公國民學校講堂にて
△講演會——十一日午後二時から馬公國民學校講堂に於て
△紙芝居講習——十一日午前十時から前記場所にて

積極的亞麻增產

臺南州農會で栽培奬勵費を支給

【臺南電話】臺南州農會では戰時下に於ける亞麻纖維の重要性に鑑み愈々これが積極的栽培奬勵に乘出すことになり十七年度はこれが栽培奬勵費として一萬四千餘圓を計上以下一千甲步に亞麻栽培をなすためこれが種子購入に對し夫々補助（一石に對し十五圓）を與へ又栽培方法の合理化と增收を目さし本年作付面積二十甲を設置し甲當り五十圓の奬勵手當を支弁するが亞麻纖維の飛躍的增收は大に期待されてゐる

大東亞戰爭展

けふから馬公で開く

【馬公電話】皇民奉公會澎湖郡支部及び馬公街分會主催、臺灣總督府[illegible]、臺灣日日新報社後援になる大東亞戰爭展覽會は四月九、十、十一の三日間馬公街公會堂に於て開催される事となり非常な前人氣を呼んでゐる

彰化市春季淸潔法

【彰化電話】彰化市では左記日割に依つて春季大淸潔法を施行する

十日南[illegible]管內、十一日東門管內、十二日南瑤宮、高等[illegible]並西門外管內、十三日北門外管內、十四日西門管內、十五日南郭管內、十六日南門管內、十七日阿夷[illegible]、十八日大竹管內、十九日各派出所管內總部

米穀增產に主婦常會開催

[illegible]郡[illegible]歌街では決戰下の米穀增產に挺身する氣風を作興する爲四月初めより定例的に主婦常會を開催、婦人層の[illegible]精神を[illegible]ら婦道の[illegible]をなすこととなつた

海山郡香花生產組合結成

海山郡役所では今般郡當局の指示に依り州香花同業組合の補助機關として香花の集荷及出荷を取扱ひ香花の生產並統制に協力する目的を以て郡下を一圓とする此組合を設立準備中の處漸く準備が相整ひ海山郡香花生產組合なる名稱の下に八日午後二時街公會堂に於て創立總會を開催し午後五時頃盛會裡に終了した

鶯歌街で米穀增產の懇談會

[illegible]年度初頭海山郡鶯歌街では米穀增產に對する積極的施策を行ひ街民と腹藏なき意見を交すべく各部の具體案を携行し三十部落に亙り街長自ら陣頭に立ち街民の協力と自覺實行を促進するとのことである

勤勉手當

高雄交通課從業員が獻金

【高雄電話】勤勉手當の百分の二を每月國防獻金してゐる高雄市交通課從業員一同は四月分として二十三圓五十錢を醵出し臨崎彌氏が代表して八日本社高雄支局を訪れ取次方を依頼したので直ちに軍司令部に獻金の手續きをとつた

皇奉の尖兵

宜蘭の青訓終る

【宜蘭電話】皇民奉公會宜蘭市支會主催皇民奉公壯年訓練所は去る二月八日開所以來日曜祭日を除き每日午後四時より二時間宛（土曜日は午後二時より四時間）軍事教練を中心に六十五日に亙り訓練を行ひその成果は見るべきものがあり六日修了式を行つた、當日午後二時より旭國民學校錬合運動場に於て島浦支會長以下役員並に州支部長代理金井州主事、佐藤州參事其他來賓多數臨席の下に[illegible]を二時間に亙つて受けた、[illegible]、[illegible]を示し引續き午後四時より宜蘭國民學校講堂に集合、國民行事について小[illegible]分會長より指導員を代表して謝辭を述べ[illegible]祝辭があつて島浦支會長から修了證書並賞品を授與、[illegible]長金井主事の訓示があり小林君所生を代表して答辭を述べ、佐藤州參事の[illegible]があつて午後五時式を終り茲に五十三名の青年は皇民奉公運動の尖兵として雄々しく巣立つた

冬山庄で苧麻增產に邁進

【羅東電話】羅東郡冬山庄小南澳苧麻出荷組合總會は七日午後一時本田郡守臨席の下に同事務所陳和滿氏宅にて開催された、同地方は苧麻栽培の最適地で每年非常な好成績を擧げてゐるが今年も一層努力を拂けて增產報國の實を擧げるべく大いに苧麻增產に邁進する事になつた

愛の赤道（32）

竹田敏彥

都竹伸一畫

第二の線談（一）

『勿論、忠勇無比なる我が將兵をもつてすれば、ヒリッピンの攻略は必しも困難ではなからう。しかし僕の言はんとするのは、其後の經營を何うするか。といふことだよ』

二郎の前には茶が琥珀色の酒を湛へ彼の話氣は、いくらか激越した調子を帶びてゐた。しかし彼はそれほど醉つて居るのではなかつた。

日比谷の支那料理山水樓の小じんまりした洋室だつた。

「それは、その場合の、ヒリッピンの態度次第さ。彼等がよく日本の眞意を解して、大東亞共榮の實現に、協力する誠意があれば、勿論獨立を許す。恐らく彼等もこれによつて、ヤンキーの搾取から解放されるのだから、喜んで我々に

協力するものと見てゐる」

かう言つて答へたのは、陸軍大尉の制服を着た同年輩の將校で本省の××課に勤務してゐる陸士時代の同窓生、丸山要一だつた。二郎は鋭けて

「そこで問題はその獨立を何う指導するかといふことさ」

「大いに君の高見を伺はうぢやないか」

丸山大尉は、笑ひながら腕を組めた。二郎は、

「いや、賢明な君に、六年ばかり要はなからう。しかし、ただこの三つのことを、よく考へてもらひたいと思ふんだ。その一は、ヒリッピンの上流人や智識人は、自ら東洋に於ける唯一のキリスト教國民なりとして、自負してゐること。それほど彼等は、アメリカ文化に心醉してゐることを忘れてはならない。第二には、彼等の生活態度だ。

大統領は、一萬五千ペソ、各省長官一萬二千ペソ、降つて局長級が八千ペソから六千五百ペソ、課長級にして俸六千ペソから五千ペソだ——。ペソは御承知の通り、邦貨にして二圓以上だよ。日本の官吏で年俸一萬六千圓の局長や、一萬圓以上の課長があるかね。官吏がこれで、上流の連中は、官吏に限らず、總て豪奢な邸宅を構へ、自用車をもち、ダンスにふけり、賭博三昧をしつくして、アメリカ流の物質文化に陶醉し、多數の下級住民を犧牲にして、快樂の逸酒に醉つてゐるのだ。そして第三には彼等は政治上の獨立を叫びながら、經濟上には徹頭徹尾、アメリカ依存なんだから救はれない。彼等の誇りとする文化生活は、アメリカ資本に依存せずにはできないのだよ。そして上流民や知識階級は、無意識のうちにドルの走狗となつて、可哀想な一般住民を、アメリカ資本と、權力の奴隷にして顧みないんだ。試みにマニラへ宿いて見たまへ。誰でも上陸一步にして歐米の、それに劣らない近代都市の偉觀に驚くだらう。そこに闊步する文化ヒリッピン人の鮮爽たる洋服姿に眩惑するだらう。しかし、一步田舍へ入つたが最後、數百年前そのままの、まるで鳥小屋のやうなニッパぶきの陋屋ばかりが至るところに散らばつて、哀れむべき島民の大部分は、動物にもひとしい悲慘な生活をしてゐる。これが現代のヒリッピンだ。この多數のヒリッピン人を、米國の桎梏より、解放せんとするものにとつて、最も大きな困難は、この小數上流民の骨の髓にまで泌こんだヤンキー文化の毒素を何う驅除するか、これなんだ」

「それで君の結論は？」

丸山大尉がにつこり訊ねた。

「これだよ……」

二郎が、ポケットから出したのは、數百枚に及ぶ厖大な書類の綴りだつた。

「これを一讀の上、上司の眼に上してもらひたいんだ。ここに、僕の六年の體驗となる、詳細な意見と、それに基く嚴密な調査のあらましを書いておいたから」

「ほ、ほう……」

受取つて、目次に目を通してゐ

決戰下のラジオと家庭を結ぶ國民の指導誌

放送

四月號　三十錢　送二錢

特輯　翼賛選擧の心　東條英樹

特別攻擊隊　平出英夫

放送ニユース最新圖　ビルマ印度地圖　要覽用

東京市[illegible]　日本放送出版協會

映畫と演藝

新世界館　[illegible]　夜間一回
臺劇　[illegible]　夜間一回
芳乃館　[illegible]　夜間一回
大世界館　[illegible]　夜間一回
國際館　[illegible]　夜間一回

合格者受驗番號

再受驗生　[illegible]

新受驗生　[illegible]

右合格者は來る十一日午前十時入所式擧行に付御參集相成度し

土木測量技術員養成所

萬媒

石堂　[illegible]
生徒　[illegible]
求人　[illegible]
外務　[illegible]
給仕　[illegible]
小店員　[illegible]
女事務員　[illegible]
看護婦　[illegible]
女給　[illegible]
女給　[illegible]
女中さん入用　[illegible]
店舖　[illegible]
工場　[illegible]
空家　[illegible]
空家　[illegible]
賣家　[illegible]
求貸家　[illegible]
採用　工場守衞二名　[illegible]
內地人守衞　[illegible]　臺灣興業株式會社羅東工場

案內

馬來語　[illegible]
大猫　[illegible]
債券　[illegible]
電話　[illegible]
印畫　[illegible]
カメラ　[illegible]
紙芝居　[illegible]
急用　[illegible]

メガネ　[illegible]
ラジオは　[illegible]
國民　[illegible]
和音　[illegible]
京染　[illegible]
のせ　[illegible]
引越　[illegible]
梅肉エキス　[illegible]
ミシン　[illegible]
蟲研　[illegible]
特許　[illegible]
軍刀　[illegible]
冷藏庫　[illegible]
シンガーミシン　[illegible]
鞄　[illegible]
玉臺　[illegible]
萬年筆　[illegible]
タネ　[illegible]
醫學　[illegible]

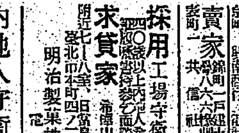
大船映畫

家の後

田中絹代　佐分利信　三宅邦子　三浦光子　日守新一　河村黎吉

痛快奇拔！絕妙の豪華配役が生む劇の喜び！絕對無類の豪華版!!

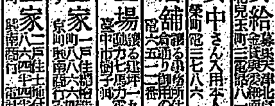
九日封切　松竹　臺灣劇



月やく

滯り御心配の方

中尾本家



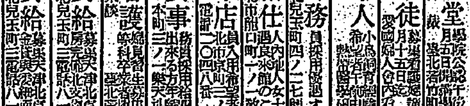
各種工業用ブラシ

各種ブラシ　ペイント刷毛

製造販賣

細川ブラシ商店

大阪市[illegible]



ヨットン鉛筆

建設！設計だ！製圖だ！

女性ホルモン

合成ホルモン　二〇〇〇單位含有

生理不順及障害　更年期の諸症　頭痛　冷え性　腰痛　肩凝り

高單位

エスチモン

田邊發賣品

喫煙代用經費節約

蜆橋のオゾンパイプ

大阪　オゾン商會

新時期

セーラー萬年筆

贈呈

いざといふ時役立つ健康

女性

[illegible]

美神丸

[illegible]